

## 坂戸市

災害を知り、  
災害に強くなる。

## 防災マップ

## ■防災メモ

避難場所【地震】

【水害・土砂災害】

避難所【地震】

【水害・土砂災害】

家族が離ればなれになった時の集合場所

## 家族・親族の連絡先

名前	血液型	電話番号	職場・学校の名称	職場・学校の連絡先

## ■防災関係機関連絡先

名称	電話番号	名称	電話番号
坂戸市役所	049-283-1331(代表)	坂戸・鶴ヶ島消防組合 消防本部	049-281-3119(代表)
中央公民館	049-281-1567	坂戸消防署	049-281-3494
三芳野公民館	049-281-0058	坂戸消防署西分署	049-285-1119
勝呂公民館	049-284-8600	坂戸消防署東分署	049-284-0119
大家公民館	049-285-2002	坂戸、鶴ヶ島水道企業団	049-283-1951
北坂戸公民館	049-283-3962	坂戸、鶴ヶ島下水道組合	049-283-2051
城山公民館	049-285-6657	NTT東日本	113(携帯電話からは 電話の故障、電話線の垂れ下がり)
浅羽野公民館	049-283-6262		0120-444-113)
千代田公民館	049-283-3822	東京電力パワーグリッド	0120-995-007
入西地域交流センター	049-281-0044	(停電、電柱や電線など設備に関わる事項)	
西入間警察署	049-284-0110	坂戸ガス	049-284-9000
北坂戸駅前交番	049-282-2949	角栄ガス 西坂戸サービスステーション	049-285-1919
坂戸駅前交番	049-284-2090		



Sakado City Disaster Prevention Map

坂戸市防災地図

사카도시 방재 맵

Mapa de prevención de desastres de la ciudad de Sakado

Bản đồ phòng chống thiên tai tại Thành phố Sakado

- 企画・編集 坂戸市 総務部防災安全課
- 所在地 〒350-0292 埼玉県坂戸市千代田1-1-1
- 電話 049-283-1331(内線219)
- E-mail sakado28@city.sakado.lg.jp
- 発行 令和3年3月
- 地図調製 株式会社中央ジオマテックス

## 目次

★印は、前回発行の防災マップから内容を変更したページです。

### 自助・共助・公助

#### 自助・共助・公助の役割

- 相互協力による防災・減災 ..... 2

### 避難場所・避難情報

#### 坂戸市の避難先

- 坂戸市全体マップ ★ ..... 3
- 地域防災拠点・避難場所・避難所・福祉避難所・救護所一覧 ★ ..... 4

#### 避難のポイント

- 避難情報の主な伝達経路 ..... 5
- 避難先の種類 ★ ..... 5
- 水害・土砂災害時の避難行動 ★ ..... 6

### 防災マップ

- 防災マップ1 ★ ..... 7
- 防災マップ2 ★ ..... 9
- 防災マップ3 ★ ..... 11
- 防災マップ4 ★ ..... 13

### 風水害

#### 風水害について

- 雨の強さと降り方の目安 ..... 15
- 避難情報のポイント ★ ..... 15
- 立ち退き避難と屋内安全確保 ★ ..... 16
- 避難時の心得 ..... 16
- 風水害への事前準備 ～家屋・屋外～ ..... 17
- 風水害への事前準備 ～屋内の浸水対策～ ..... 18
- 風水害後の対策 ..... 18
- 土砂災害について ..... 19
- 竜巻について ..... 20
- 雪害について ..... 20

### 水害・土砂災害ハザードマップ

- 水害ハザードマップ1 ★ ..... 21
- 水害ハザードマップ2 ★ ..... 23
- 水害ハザードマップ3 ★ ..... 25
- 水害ハザードマップ4・土砂災害ハザードマップ ★ ..... 27
- 水害ハザードマップ(浸水実績区域) ★ ..... 29
- 水害ハザードマップ(浸水継続時間) ★ ..... 29

### 地震

#### 地震について

- 坂戸市の地震被害想定 ..... 31
- 地震発生時の避難行動 ★ ..... 32
- 地震への事前準備 ～屋内・屋外～ ..... 33
- 地震への事前準備 ～家具類の安全対策～ ..... 34

### 地震ハザードマップ

- 地震ハザードマップ(揺れやすさ) ..... 35
- 地震ハザードマップ(建物倒壊危険度) ..... 37
- 地震ハザードマップ(液状化可能性) ..... 39
- 参考資料 土地分類基本調査(地形分類図) ..... 40

### 「もしも」への準備

#### 日頃の備え

- 常時携帯品と非常用持出品(1日分) ★ ..... 41
- 備蓄品(最低3日分、できれば1週間分) ..... 42
- ローリングストック法による食料品備蓄 ..... 42

#### 防災情報の入手

- 防災情報・災害情報の入手先 ★ ..... 43
- 災害時の連絡方法(災害用伝言サービス) ..... 44
- 災害時の連絡方法(その他) ★ ..... 44

### 避難生活

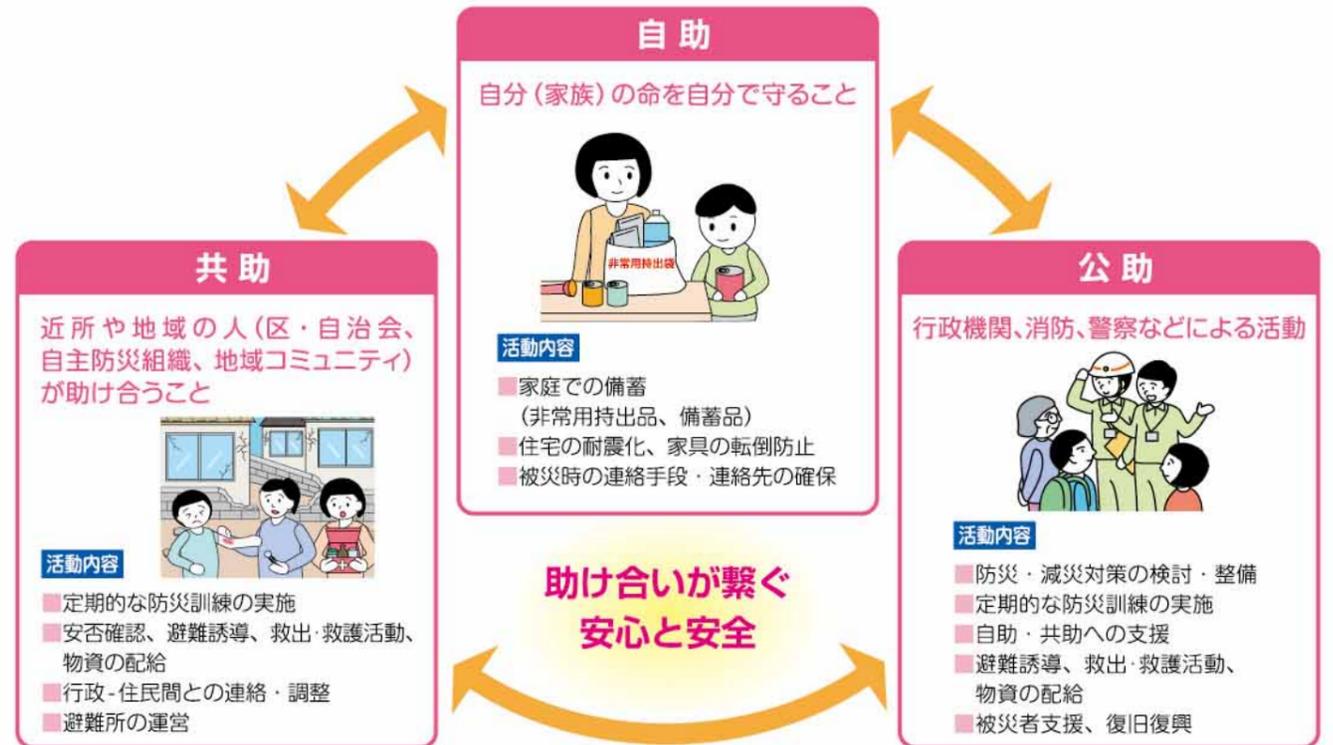
#### 避難生活の注意点

- 避難時の生活管理・健康管理 ..... 45
- 避難所での生活 ..... 46

## 相互協力による防災・減災

過去の災害から、特に大規模災害発生直後は、行政機関や消防、警察などの「公助」の人手が不足し、迅速な救出・救助活動が難しくなることが想定されます。日頃のご近所付き合いを大切に、もしもの時に助け合える「共助」の関係を築いておきましょう。また、各家庭でも日頃から積極的に防災対策に取り組み、自分や家族の命を自力で守れる「自助」の力を育てていきましょう。

この「自助・共助・公助」の3つで、相互に助け合い成長し続ける「災害に強いまちづくり」に一緒に取り組んでいきましょう。



### みんなで地域を守る！自主防災組織の活動

自主防災組織は、自治会や住民同士で日常的に防災・減災活動に取り組む組織で、「共助」の要となるものです。自主防災組織のお手本といえるのが、平成26年11月に発生した長野県神城断層地震における長野県白馬村の行動で、「白馬の奇跡」といわれています。白馬村は震度5強の地震に襲われ、40棟以上の住宅が全壊したものの、死者は出ませんでした。当地では日頃から

親密な近所付き合いが行なわれており、その結果、安否確認や倒壊家屋からの救出作業等が迅速に実践され、減災に繋がったとされています。このことから、自主防災組織は発災時において心強く、大切な組織であることがわかります。日頃から、自主防災組織が実施する防災訓練などの活動に積極的に参加し、地域の「防災力」を高め合っていきたいです。

### 避難行動被支援希望者登録制度のご案内

「避難行動被支援希望者登録制度」とは、災害時に自力で避難することが困難で、避難する際に誰かからの手助けが必要な方の情報をあらかじめ登録し、区・自治会や自主防災組織などにその情報を普段から開示しておくことで、災害時の迅速な支援へと結びつける「共助」の制度です。この制度を利用することによって、災害時の支援が必ず保障されるものではありませんが、具体的な支援方法を地域の方に知っておいてもらうことは、災害時に大きな

強みになります。登録する際は、自分の情報を開示することに同意していただくとともに、所定の申請書の提出が必要となります。詳細は防災安全課までお問合せください。

防災安全課 電話049-283-1331(内線219)  
 ■申請書の提出先…高齢者福祉課 または 障害者福祉課

## 発刊にあたって

この度発行した坂戸市防災マップ【令和3年保存版】は、平成29年3月に発行した防災マップから、主に以下の内容を変更または追記しています。

改めて内容をご確認いただき、各家庭や事業所での防災対策にご活用ください。

### 【主な変更内容】

- 令和元年東日本台風での被災経験や、感染症対策を踏まえ、災害時に使用する避難場所や避難所を見直し、防災マップ上に反映しました。(P4参照)
- 令和元年5月より運用が開始された警戒レベルを用いた避難情報の発令などに関する情報を反映しました。(P15参照)
- 国土交通省荒川上流河川事務所が平成29年5月に公表した家屋倒壊等氾濫想定区域図を水害ハザードマップ上に追記しました。(P21～P28参照)
- 国土交通省荒川上流河川事務所が令和元年6月に修正公表した洪水浸水想定区域図を水害ハザードマップ上に反映しました。(P21～P28参照)
- 埼玉県が令和2年5月に公表した水害リスク情報図を水害ハザードマップ上に反映しました。(P21～P28参照)

# 坂戸市の避難先

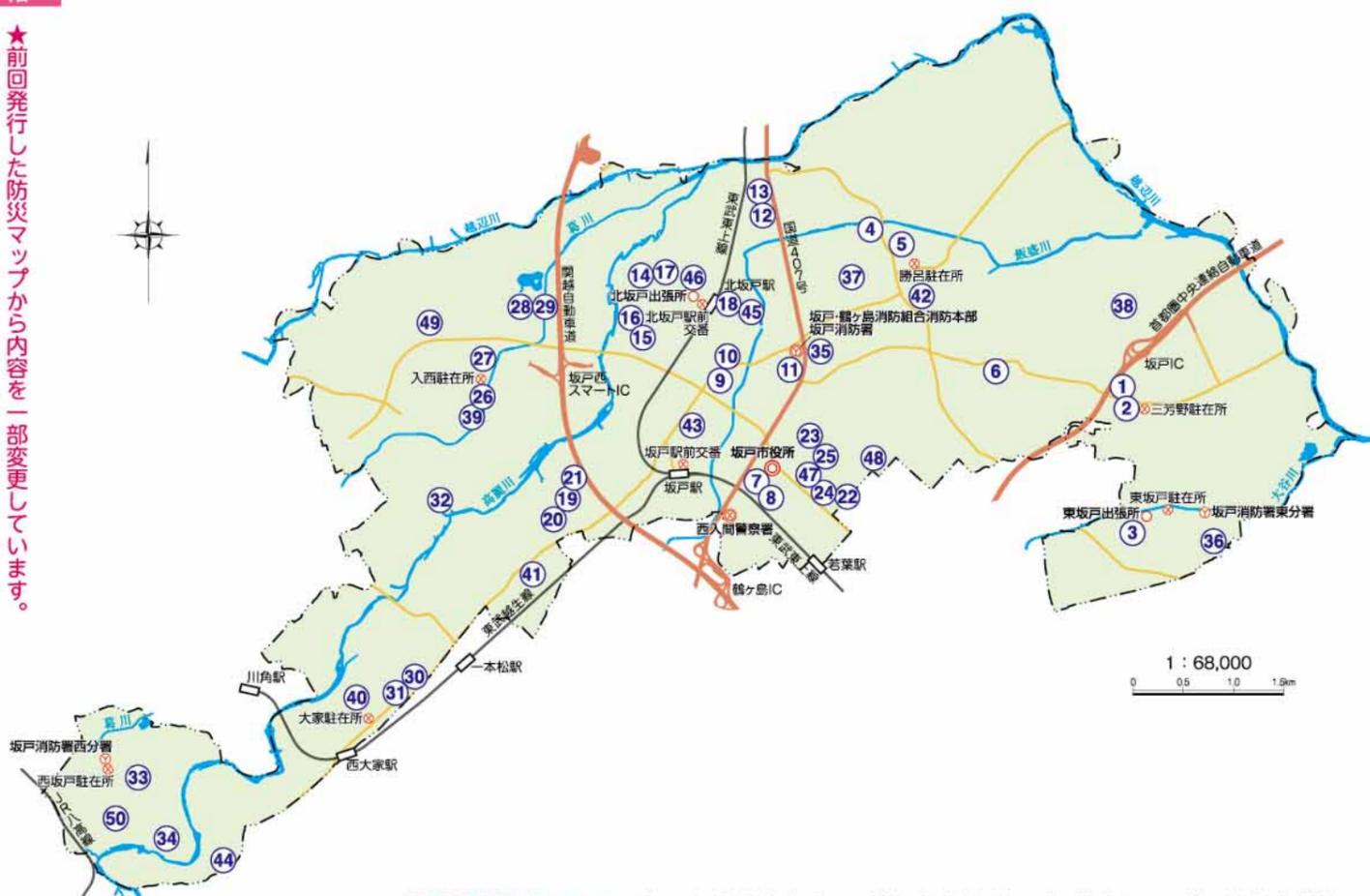
## ■坂戸市全体マップ

坂戸市は、市全体が大小様々な河川に囲まれた地形のため、地震のリスクとあわせて水害のリスクも高いのが特徴です。そのため、災害時に命を守るために緊急的に逃げ込む「避難場所」や、自宅が被災し住めなくなった方が一定期間避難生活を送る「避難所」は、災害の種類によって利用の可否が分かってきます。

あらかじめ、自分が利用する避難場所や避難所を、災害の種類ごとに確認しておき、いざというときに慌てずに避難できるようにしておきましょう。

避難場所・避難情報

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。



**地域防災拠点とは……**主に大地震発生時に、情報収集活動などの拠点となる「現地災害対策本部」が設置される施設です。情報収集・伝達のための無線機や災害用の資機材、停電時の夜間でも活動できるようソーラー式の照明灯などが整備されています。

**救護所とは……**主に大地震発生時に、軽微な治療や傷病の程度を判定する施設で、地域防災拠点と市民健康センターに設置されます。救護所のうち、三芳野公民館・入西地域交流センター・市民健康センターの3か所は医療救護拠点となり、坂戸鶴ヶ島医師会から医師が派遣され、救護活動等が行われます。

※避難場所・避難所・福祉避難所の説明は、P5をご覧ください。

## ■地域防災拠点・避難場所・避難所・福祉避難所・救護所一覧

令和3年3月末時点

番号	名称	地域防災拠点	避難場所				避難所		福祉避難所	救護所	所在地
			洪水	土砂災害	地震	大規模な火事	洪水	地震			
①	三芳野公民館	○	○	-	-	-	-	-	◎	横沼153-3	
②	三芳野小学校	-	○	-	○	○	○	-	-	横沼213-2	
③	上谷小学校	○	▲	-	○	○	-	○	-	東坂戸1-1	
④	勝呂公民館	○	▲	-	-	-	-	-	-	石井1526	
⑤	勝呂小学校	-	△	-	○	△	○	-	-	石井1800	
⑥	住吉中学校	-	○	-	○	○	○	-	-	塚越114-1	
⑦	中央公民館	○	○	-	-	-	-	-	○	千代田1-2-3	
⑧	坂戸中学校	-	○	-	○	○	○	-	-	千代田1-3-1	
⑨	坂戸市文化会館	○	▲	-	-	-	-	-	○	元町17-1	
⑩	坂戸小学校	-	▲	-	○	○	-	-	-	薬師町1650	
⑪	県立坂戸ろう学園	○	○	-	○	○	○	-	○	鎌倉町14-1	
⑫	片柳小学校	-	×	-	○	○	×	○	-	片柳501	
⑬	県立坂戸高等学校	-	×	-	○	○	×	○	-	上吉田586	
⑭	北坂戸公民館	○	-	-	-	-	-	-	○	伊豆の山町17-54	
⑮	桜小学校	-	▲	-	○	○	-	-	-	泉町3-28-7	
⑯	桜中学校	-	▲	-	○	○	-	-	-	泉町3-25-8	
⑰	旧北坂戸小学校	-	▲	-	-	-	-	-	-	伊豆の山町17-1	
⑱	坂戸市文化施設オルモ	-	▲	-	-	-	-	-	-	芦山町1-2	
⑲	浅羽野公民館	○	-	-	-	-	-	-	○	浅羽779-4	
⑳	浅羽野小学校	-	×	-	○	○	×	○	-	浅羽810	
㉑	浅羽野中学校	-	×	-	○	○	×	○	-	浅羽753-1	
㉒	千代田公民館	○	○	-	-	-	-	-	○	千代田4-12-6	
㉓	千代田小学校	-	○	-	○	○	○	-	-	千代田2-17-5	
㉔	南小学校	-	○	-	○	○	○	-	-	千代田4-8-1	
㉕	千代田中学校	-	○	-	○	○	○	-	-	千代田4-3-1	
㉖	入西地域交流センター	○	▲	-	-	-	-	-	◎	新堀159-1	
㉗	入西小学校	-	○	-	○	○	○	-	-	新堀265	
㉘	健康増進施設	○	▲	-	-	-	-	-	○	にっさい花みず木1-3	
㉙	西清掃センター	-	▲	-	-	-	-	-	-	にっさい花みず木1-5	
㉚	大家公民館	○	○	-	-	-	-	-	○	森戸445	
㉛	大家小学校	-	○	-	○	○	○	-	-	森戸449-1	
㉜	若宮中学校	○	△	-	○	△	○	-	○	成願寺327-2	
㉝	城山公民館	○	○	○	-	-	○	□	○	西坂戸5-34-1	
㉞	城山学園	○	△	○	○	○	△	○	-	多和目788	
㉟	市民健康センター	-	-	-	-	-	-	-	◎	石井2327-3	
㊱	障害者支援施設 さかど療護園	-	-	-	-	-	-	-	-	中小坂80-2	
㊲	特別養護老人ホーム 坂戸サークルホーム	-	-	-	-	-	-	-	○	石井1684	
㊳	特別養護老人ホーム 小沼サークルホーム	-	-	-	-	-	-	-	-	小沼490-1	
㊴	特別養護老人ホーム シャローム・ガーデン坂戸	-	-	-	-	-	-	-	○	新堀1-1	
㊵	特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園	-	-	-	-	-	-	-	○	森戸739-1	
㊶	特別養護老人ホーム 好日の家	-	-	-	-	-	-	-	○	浅羽1130-1	
㊷	介護老人保健施設 すみよし	-	-	-	-	-	-	-	○	塚越769	
㊸	介護老人保健施設 はつらつ	-	-	-	-	-	-	-	○	本町2-13	
㊹	介護老人保健施設 やまぶきの郷	-	-	-	-	-	-	-	○	多和目330	
㊺	芦山公園	-	×	-	○	○	-	-	-	芦山町11	
㊻	溝端公園	-	×	-	○	○	-	-	-	溝端町6	
㊼	稲荷久保公園	-	○	-	○	○	-	-	-	千代田4-2-2	
㊽	千代田公園	-	○	-	○	○	-	-	-	千代田5-2	
㊾	入西公園	-	×	-	○	○	-	-	-	にっさい花みず木4-17	
㊿	西坂戸運動公園	-	○	○	○	○	-	-	-	西坂戸4-1307-2	

○…対象施設を表します。

—…対象施設ではありません。

×…洪水時には周囲の状況を考慮し、使用しません。

▲…洪水時は施設の2階以上を開放し、避難者を受け入れる施設です。

△…洪水時は浸水想定区域外にある施設で、避難者を受け入れる施設です。

□…地震時は一部の施設で、避難者を受け入れる施設です。

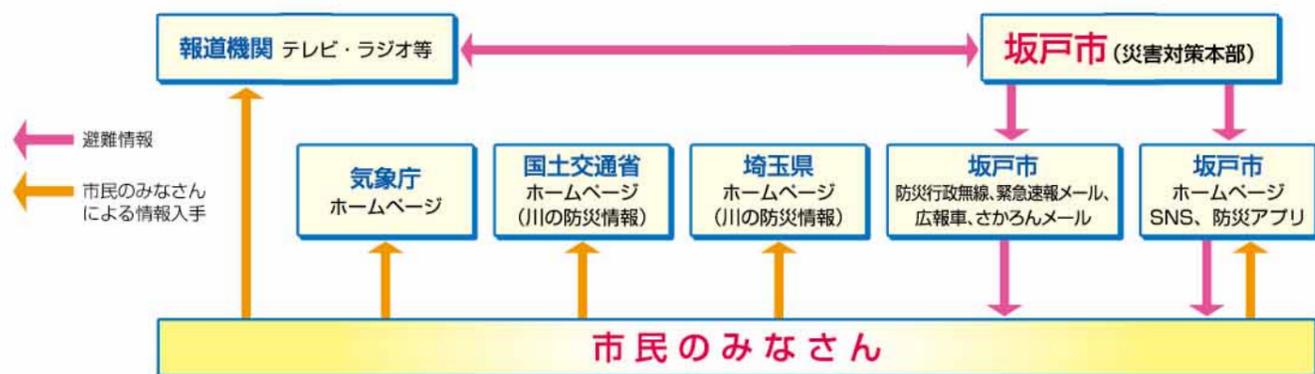
◎…医療救護拠点を表します。

避難場所・避難情報

※前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 避難のポイント

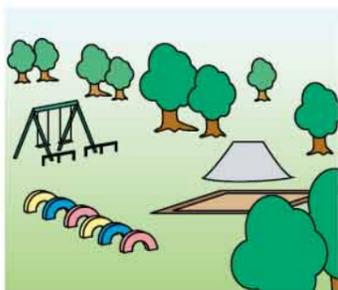
## 避難情報の主な伝達経路



## 避難先の種類

### 避難場所（緊急的に逃げ込む場所）

- 災害が発生または発生する恐れがある場合に、その危険から逃れる場所
- 災害の種類ごとに利用の可否が分かれている
- P4の避難場所のほか、区・自治会や自主防災組織が任意に選定している公園や集会所、緑地、寺社などの場所（一時避難場所）もある



### 避難所（自宅が被災し住めなくなった方が避難生活を送る施設）

- 災害により自宅が被災し、住めなくなった方が一定期間避難生活を送る施設
- 被害状況などにより、市が必要に応じて開設する
- 災害の種類ごとに利用の可否が分かれている（詳細はP4に記載）



### 福祉避難所

- 避難所での避難生活が困難な要配慮者が、避難生活を送る施設
- ※要配慮者…高齢者や障害者、傷病者などの防災上特に配慮を必要とする人
- 該当となる避難者が発生した場合などに、必要に応じて二次的に開設される施設



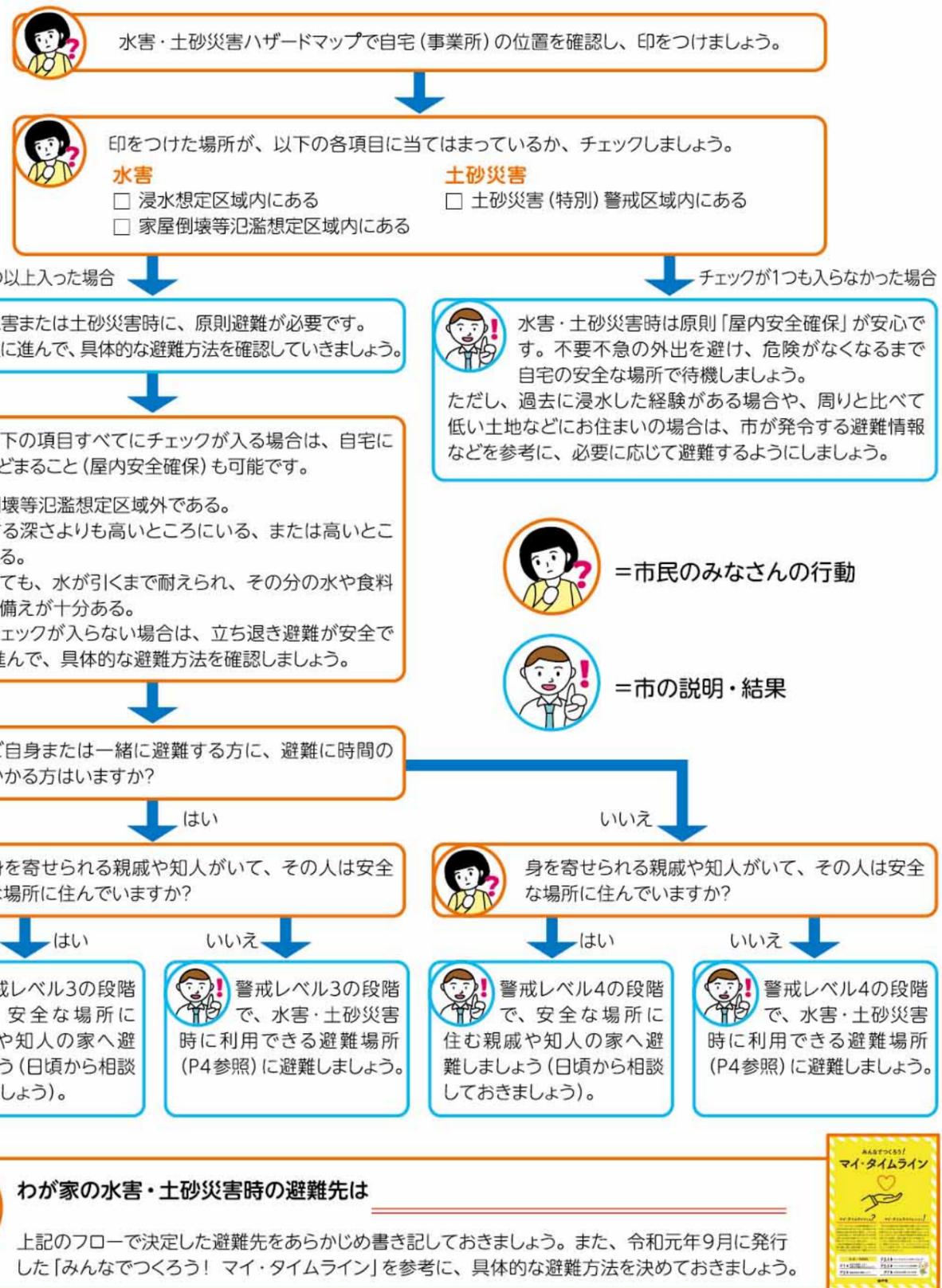
### 親戚や知人の家

- 安全な場所に住んでいて、災害時に避難させてもらえる親戚や知人の家
- 人が集まる避難場所や避難所に比べ、感染リスクを抑えられる
- あらかじめ、避難の可否や避難方法などを相談しておく必要がある



## 水害・土砂災害時の避難行動

水害・土砂災害ハザードマップ（P21～30）を確認しながら、以下のフロー図をもとに自分がとるべき避難行動をあらかじめ確認しておきましょう。



★前回発行した防災マップから、新たに追加した内容です。



※「みんなでつろう！マイ・タイムライン」は、防災安全課窓口などで配布しています。

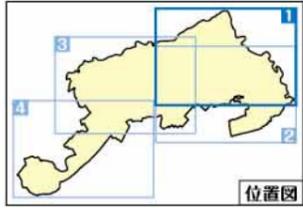
★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 防災マップ1

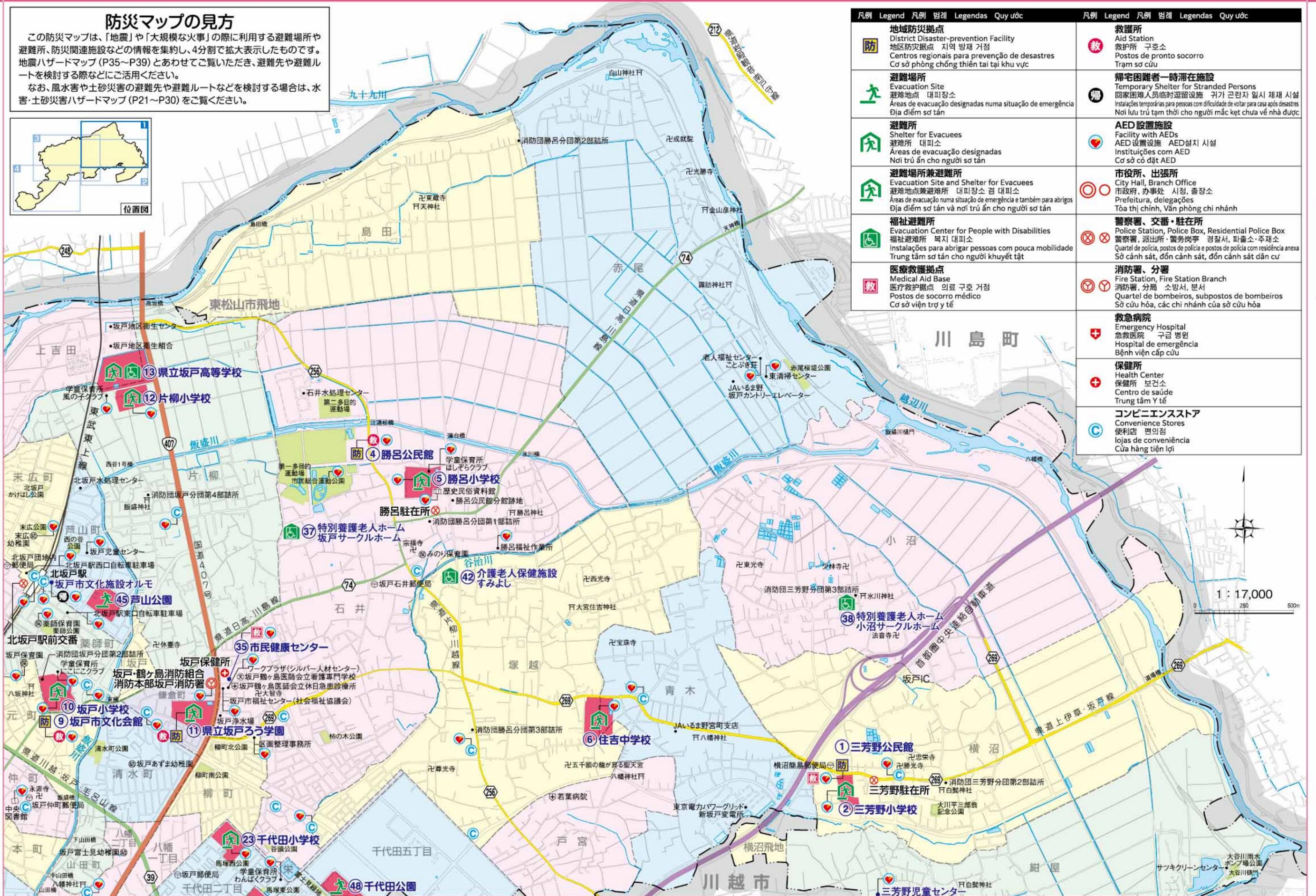
## 防災マップの見方

この防災マップは、「地震」や「大規模な火事」の際に利用する避難場所や避難所、防災関連施設などの情報を集約し、4分割で拡大表示したものです。地震ハザードマップ(P35~P39)とあわせてご覧いただき、避難先や避難ルートを検討する際などに活用ください。

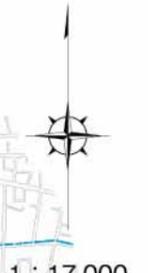
なお、風水害や土砂災害の避難先や避難ルートなどを検討する場合は、水害・土砂災害ハザードマップ(P21~P30)をご覧ください。



位置図



凡例 Legend	凡例 범례	Legendas	Quy ước	凡例 Legend	凡例 범례	Legendas	Quy ước
<b>防</b> 地域防災拠点 District Disaster-prevention Facility 地区防災拠点 지역 방재 거점 Centros regionais para prevenção de desastres Cơ sở phòng chống thiên tai tại khu vực	<b>救</b> 救護所 Aid Station 救助所 구호소 Postos de pronto socorro Trạm sơ cứu			<b>救</b> 救護所 Aid Station 救助所 구호소 Postos de pronto socorro Trạm sơ cứu			
<b>歩</b> 避難場所 Evacuation Site 避難地点 대피장소 Áreas de evacuação designadas numa situação de emergência Địa điểm sơ tán	<b>帰</b> 帰宅困難者一時滞在施設 Temporary Shelter for Stranded Persons 回家困難人員臨時留置施設 귀가 곤란자 일시 체재 시설 Instalações temporárias para pessoas com dificuldade de voltar para casa após desastres Nơi lưu trú tạm thời cho người mắc kẹt chưa về nhà được			<b>帰</b> 帰宅困難者一時滞在施設 Temporary Shelter for Stranded Persons 回家困難人員臨時留置施設 귀가 곤란자 일시 체재 시설 Instalações temporárias para pessoas com dificuldade de voltar para casa após desastres Nơi lưu trú tạm thời cho người mắc kẹt chưa về nhà được			
<b>家</b> 避難所 Shelter for Evacuees 避難所 대피소 Áreas de evacuação designadas Nơi trú ẩn cho người sơ tán	<b>心</b> AED設置施設 Facility with AEDs AED設置施設 AED설치 시설 Instituições com AED Cơ sở đặt AED			<b>心</b> AED設置施設 Facility with AEDs AED設置施設 AED설치 시설 Instituições com AED Cơ sở đặt AED			
<b>家</b> 避難場所兼避難所 Evacuation Site and Shelter for Evacuees 避難地点兼避難所 대피장소 겸 대피소 Áreas de evacuação numa situação de emergência e também para abrigos Địa điểm sơ tán và nơi trú ẩn cho người sơ tán	<b>市役所、出張所</b> City Hall, Branch Office 市政府, 办事处 시청, 출장소 Prefeitura, delegações Tòa thị chính, Văn phòng chi nhánh			<b>市役所、出張所</b> City Hall, Branch Office 市政府, 办事处 시청, 출장소 Prefeitura, delegações Tòa thị chính, Văn phòng chi nhánh			
<b>車</b> 福祉避難所 Evacuation Center for People with Disabilities 福祉避難所 복지 대피소 Instalações para abrigar pessoas com pouca mobilidade Trung tâm sơ tán cho người khuyết tật	<b>警察署、交番・駐在所</b> Police Station, Police Box, Residential Police Box 警察署, 派出所, 警务岗亭 경찰서, 파출소, 주재소 Quartel de polícia, postos de polícia e postos de polícia com residência anexa Sở cảnh sát, đồn cảnh sát, đồn cảnh sát dân cư			<b>警察署、交番・駐在所</b> Police Station, Police Box, Residential Police Box 警察署, 派出所, 警务岗亭 경찰서, 파출소, 주재소 Quartel de polícia, postos de polícia e postos de polícia com residência anexa Sở cảnh sát, đồn cảnh sát, đồn cảnh sát dân cư			
<b>救</b> 医療救護拠点 Medical Aid Base 医疗救护据点 의료 구호 거점 Cơ sở viện trợ y tế	<b>消防署、分署</b> Fire Station, Fire Station Branch 消防署, 分局 소방서, 분서 Quartel de bombeiros, subpostos de bombeiros Sở cứu hỏa, các chi nhánh của sở cứu hỏa			<b>消防署、分署</b> Fire Station, Fire Station Branch 消防署, 分局 소방서, 분서 Quartel de bombeiros, subpostos de bombeiros Sở cứu hỏa, các chi nhánh của sở cứu hỏa			
	<b>救急病院</b> Emergency Hospital 急救医院 구급 병원 Hospital de emergência Bệnh viện cấp cứu			<b>救急病院</b> Emergency Hospital 急救医院 구급 병원 Hospital de emergência Bệnh viện cấp cứu			
	<b>保健所</b> Health Center 保健所 보건소 Centro de saúde Trung tâm Y tế			<b>保健所</b> Health Center 保健所 보건소 Centro de saúde Trung tâm Y tế			
	<b>コンビニエンスストア</b> Convenience Stores 便利店 편의점 lojas de conveniência Cửa hàng tiện lợi			<b>コンビニエンスストア</b> Convenience Stores 便利店 편의점 lojas de conveniência Cửa hàng tiện lợi			



1 : 17,000

防災マップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

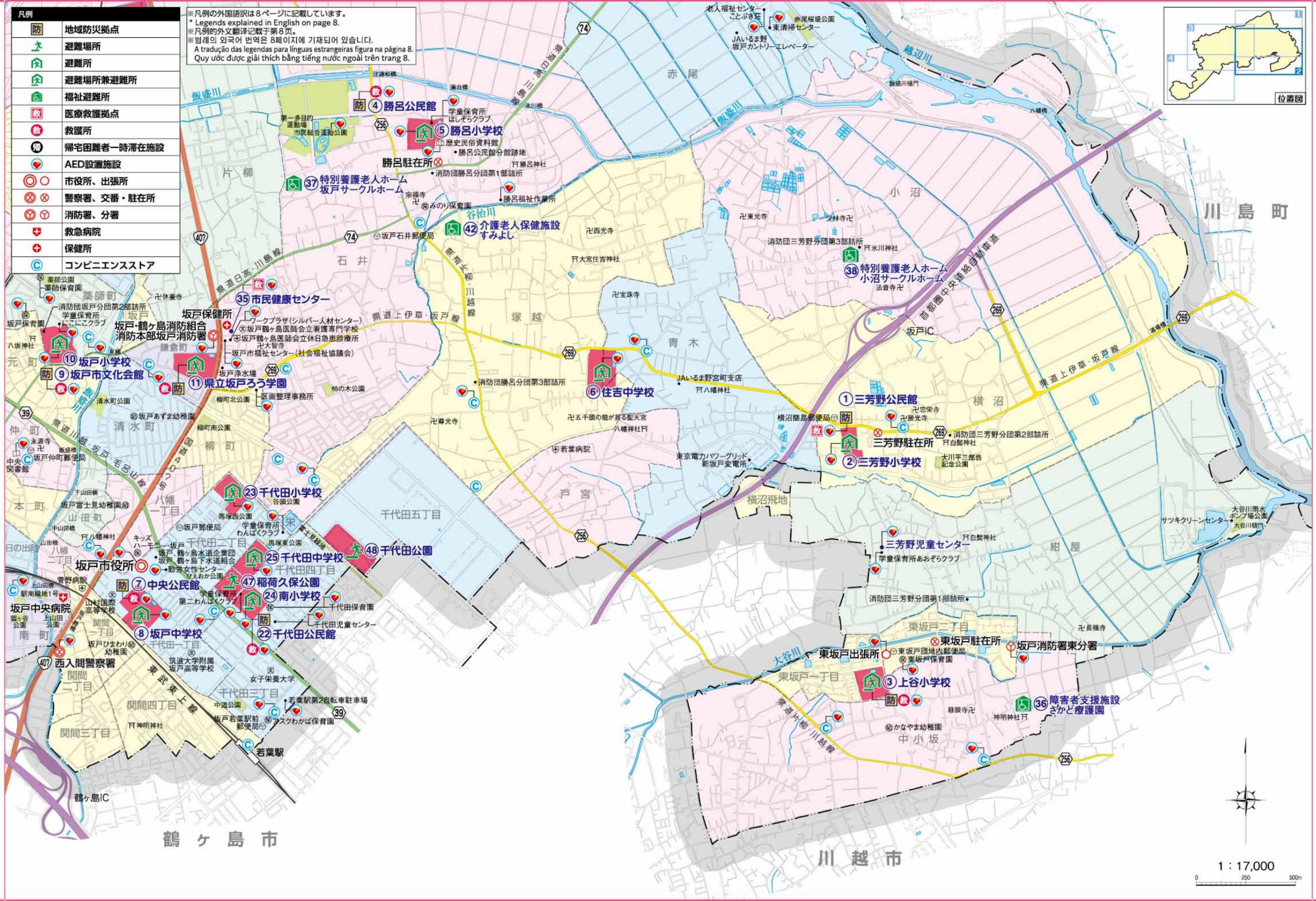
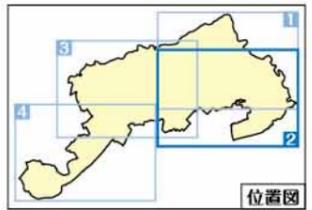
防災マップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 防災マップ2

凡例	
	地域防災拠点
	避難場所
	避難所
	避難場所兼避難所
	福祉避難所
	医療救護拠点
	救護所
	帰宅困難者一時滞在施設
	AED設置施設
	市役所、出張所
	警察署、交番・駐在所
	消防署、分署
	救急病院
	保健所
	コンビニエンスストア

※凡例の外国語訳は8ページに記載しています。  
 \* Legends explained in English on page 8.  
 ※凡例的外文翻譯記載于第8頁。  
 ※법례의 외국어 번역은 8페이지에 기재되어 있습니다.  
 A tradução das legendas para línguas estrangeiras figura na página 8.  
 Quy ước được giải thích bằng tiếng nước ngoài trên trang 8.



防災マップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

防災マップ

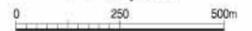
★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

鶴ヶ島市

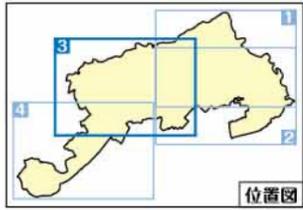
川越市



1 : 17,000



# 防災マップ3



※凡例の外国語訳は8ページに記載しています。  
 ※Legends explained in English on page 8.  
 ※凡例的外文翻譯記載于第8頁。  
 ※법례의 외국어 번역은 8페이지에 기재되어 있습니다.  
 ※A tradução das legendas para línguas estrangeiras figura na página 8.  
 ※Quy ước được giải thích bằng tiếng nước ngoài trên trang 8.

## 鳩山町



凡例	
防	地域防災拠点
木	避難場所
家	避難所
家	避難場所兼避難所
家	福祉避難所
救	医療救護拠点
救	救護所
車	帰宅困難者一時滞在施設
心	AED設置施設
市	市役所、出張所
警	警察署、交番・駐在所
消	消防署、分署
救急	救急病院
保	保健所
コン	コンビニエンスストア

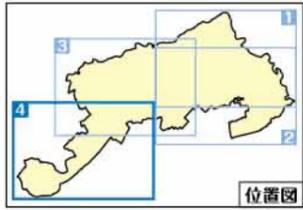
防災マップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

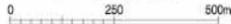
防災マップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 防災マップ4



1 : 17,000



毛呂山町

鶴ヶ島市

日高市



凡例	
	地域防災拠点
	避難場所
	避難所
	避難場所兼避難所
	福祉避難所
	医療救護拠点
	救護所
	帰宅困難者一時滞在施設
	AED設置施設
	市役所、出張所
	警察署、交番・駐在所
	消防署、分署
	救急病院
	保健所
	コンビニエンスストア

※凡例の外国語訳は8ページに記載しています。  
 \* Legends explained in English on page 8.  
 ※凡例의 外文翻譯記載于第8页。  
 ※범례의 외국어 번역은 8페이지에 기재되어 있습니다.  
 A tradução das legendas para línguas estrangeiras figura na página 8.  
 Quy ước được giải thích bằng tiếng nước ngoài trên trang 8.

防災マップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

防災マップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 風水害について

## ■ 雨の強さと降り方の目安

予報用語 (1時間雨量)	やや強い雨 (10~20mm)	強い雨 (20~30mm)	激しい雨 (30~50mm)	非常に激しい雨 (50~80mm)	猛烈な雨 (80mm以上)
状況のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ザーザーと降る</li> <li>地面からの跳ね返りで足元が濡れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どしゃ降り</li> <li>傘をさしていても濡れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バケツをひっくり返したように降る</li> <li>道路が川のようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)</li> <li>傘は全く役に立たない</li> <li>車の運転は危険</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>息苦しいような圧迫感がある</li> <li>恐怖を感じる</li> </ul>

## ■ 避難情報のポイント

避難情報は、避難を開始するタイミングを判断するための重要な情報で、気象情報や河川の水位などの情報を総合的に考慮したうえで、市が発令します。

各避難情報がどのような意味を持つか、あらかじめ理解しておき、いざというときに迷わず行動に移せるようにしておきましょう。

**避難情報の種類** 下記の左の表は、「令和元年台風第19号等を踏まえた避難情報及び広域避難等のあり方について(最終とりまとめ)」(令和2年12月24日公表 内閣府)の内容に基づき作成しています。左の表での運用は、災害対策基本法の改正後となりますので、それまでは現行の避難情報(右の表)で運用します。左の表で運用が開始される際は改めてお知らせしますので、常に最新の情報を確認するようにしましょう。

### 災害対策基本法改正後

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す避難情報
<b>5</b>	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 ※1
<b>警戒レベル4までに必ず避難!</b>			
<b>4</b>	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 ※2
<b>3</b>	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 ※3
<b>2</b>	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認	大雨・洪水注意報 (気象庁が発表)
<b>1</b>	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報 (気象庁が発表)

### 令和3年3月末時点

参考(現行の避難情報)
災害発生情報
<ul style="list-style-type: none"> <li>避難指示(緊急)</li> <li>避難勧告</li> </ul>
避難準備・高齢者等避難開始
大雨・洪水注意報 (気象庁が発表)
早期注意情報 (気象庁が発表)

※1 災害の状況を確実に把握できるわけではないため、必ず発令されるものではありません。  
 ※2 市では、警戒レベル4発令時にサイレンを鳴らすなどして避難を呼びかけますので、安全な場所へ避難を始めてください。  
 ※3 高齢者等以外の人も、必要に応じ普段の行動を見合わせたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

### ■ 指定河川洪水予報と警戒レベルとの関係 (令和3年3月末時点)

指定河川洪水予報		越辺川 (入西水位観測所)	高麗川 (坂戸水位観測所)	警戒レベル
洪水予報の標題	水位の名称			
氾濫危険情報	氾濫危険水位	3.2m	3.4m	レベル4相当
氾濫警戒情報	避難判断水位	3.0m	2.8m	レベル3相当
氾濫注意情報	氾濫注意水位	3.0m	1.5m	レベル2相当
-	水防団待機水位	2.0m	1.0m	-

※この表は、国が発表する指定河川洪水予報と警戒レベルとの関係を記したものです。  
 ※例えば、警戒レベル4相当となる水位に達し、国が洪水予報を発表した場合、市は必要に応じて避難情報を発令し、避難を呼びかけます。  
 ※この表は、今後変更となる場合もありますので、常に最新の情報を確認するようにしましょう。

## ■ 立ち退き避難と屋内安全確保

避難方法には、今いる場所よりも安全な場所に移動する「立ち退き避難(水平避難)」と、今いる建物内の上階などに移動する「屋内安全確保(垂直避難)」の2つがあります。各家庭の水害リスクに応じて、あらかじめ避難方法を決めておくことが大切です。

### 立ち退き避難(水平避難)



- 浸水想定区域内に位置し、建物が平屋建ての場合は、立ち退き避難が原則
- 浸水想定区域内に位置し、建物が2階建て以上の場合でも、避難する高さまで浸水深が達してしまう場合は立退き避難が原則
- 家屋倒壊等氾濫想定区域内に建物が位置する場合は、立ち退き避難が原則
- 土砂災害は、建物が倒壊する恐れがあるため、立ち退き避難が原則

### 屋内安全確保(垂直避難)

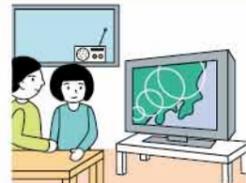


- 浸水想定区域内に位置し、建物が2階以上で、1階部分が浸水する程度の浸水深の場合は、2階以上に避難することもできる
- すでに浸水し始めており、屋外へ出ることが危険な場合は、屋内安全確保をとる
- 浸水想定区域外や土砂災害警戒区域外に建物がある場合は、むやみに屋外に避難することなく、屋内安全確保に徹する

## ■ 避難時の心得

### ためらわずに避難する

- 常に最新の情報を確認し、避難できる準備をしておく
- 市からの避難情報が発令された場合や、危険を感じたらためらわずに避難を始める



### 家を出る前

- ガスの元栓を閉める
- 電気のブレーカーを切る
- 避難する旨を親戚や知人に連絡する



### 避難中の注意点

- 人が歩ける水の深さは、ひざ下程度
- 長い棒を杖代わりにして、側溝やマンホールの蓋が外れていないか確認して歩く



### 要配慮者の避難

- 高齢者や子どもなどの要配慮者は、早めの避難を始める
- 近所の人は避難に協力し、安全確保をサポートする



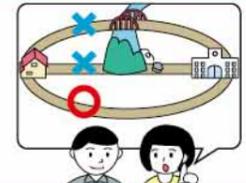
### 避難時の服装・行動

- 動きやすい服で避難する
- 運動靴を履く(長靴、サンダル、ヒール等は×)
- 単独での行動は避ける



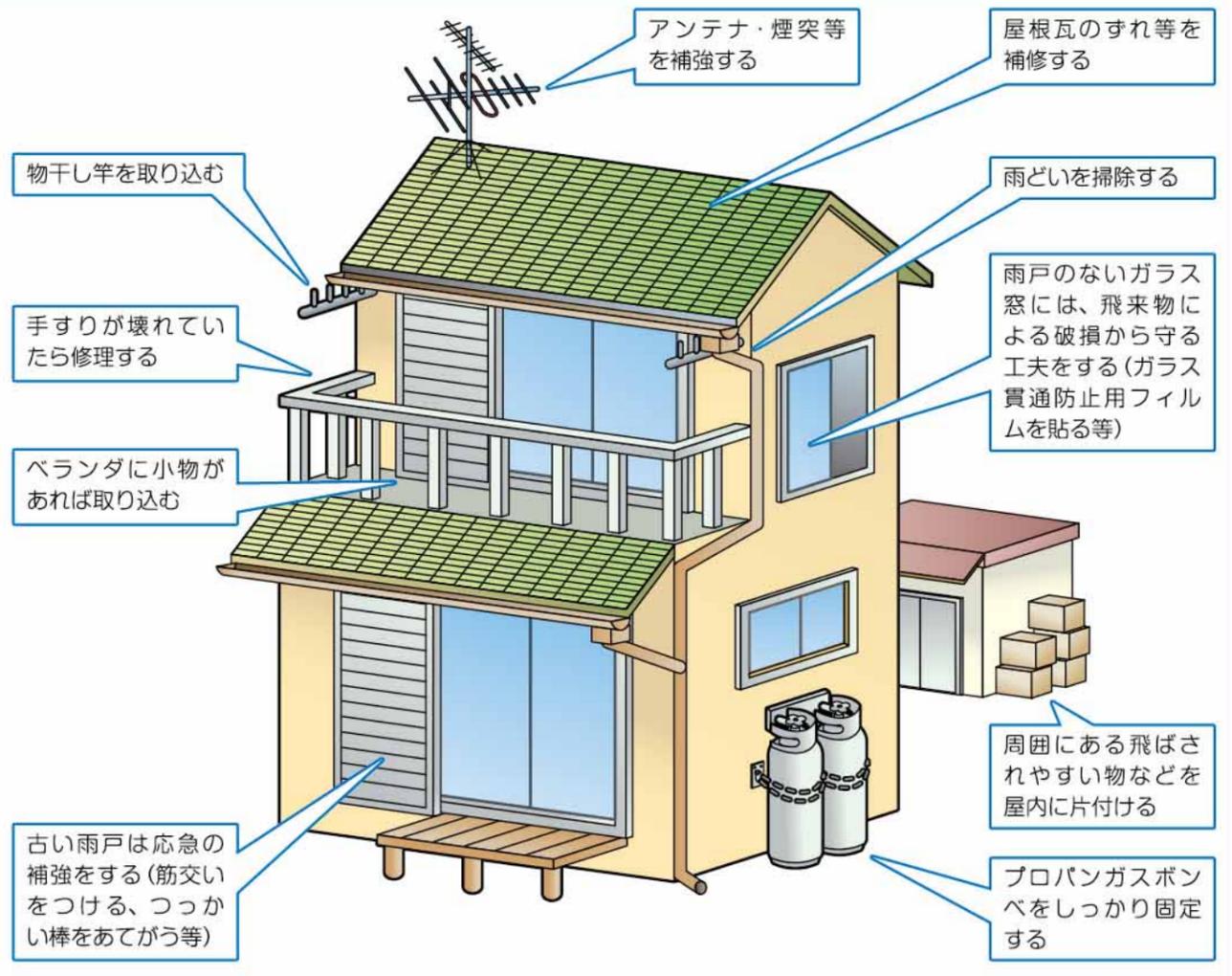
### 危険な場所は通らない

- 河川周辺、橋、水路周辺
- 低地、くぼ地、アンダーパス
- すでに冠水している道路



## ■風水害への事前準備 ～家屋・屋外～

### 家屋への事前準備



気象情報をチェックすることで、台風や集中豪雨の襲来は、ある程度予測できます。事前にしっかりと対策をとることで被害の軽減が図れます。天候が悪くなる前に早めの準備を始めましょう。

### 側溝・雨水ますの事前準備

- 上に物を置かない
- 取水口を含めて掃除する(物詰まり防止)



### 浸水への事前準備

- 土のう、止水板を用意する
- 地下・半地下施設は排水設備(ポンプ)を整備・点検する



### 自由に使える「土のう」があります

各地域に市民の方々が自由に活用できる「土のう」を設置しています。ただし、「土のう」は数に限りがあり、運搬と利用後の処分は利用者をお願いしています。「土のう」を使用した際は防災安全課までご連絡ください。

**設置場所(全15か所)** 坂戸市役所、三芳野児童センター、三芳野公民館、勝呂公民館、勝呂公民館分館跡地、浅羽野公民館、入西地域交流センター、消防団大家分団第2・3部詰所、厚川第2集会所、大家児童センター、大家公民館裏駐車場、消防団坂戸分団第4部詰所(飯盛神社)、上吉田集会所、東和田集会所

防災安全課 電話 049-283-1331(内線219)

## ■風水害への事前準備 ～屋内の浸水対策～

### 簡易水のうを活用

家庭にあるゴミ袋を使った「簡易水のう」は、浸水防止や排水口からの逆流防止に役立ちます。簡易的なものですが、「すぐに用意できる」「使用後の水が再利用できる」等のメリットがあります。

#### 作り方

- ゴミ袋(45L程度)を2重にする
- 袋の中に半分程度、水を入れて袋の口を縛る



#### 使い方(浸水防止)

- 出入口などに隙間なく並べる
- 簡易水のうをダンボール箱等に入れて連結すると強度が増す



### 排水口からの逆流防止

- 水のうを風呂場や洗濯機の排水口の上に置く
- 水のうをトイレの便器の水たまりの上に置く



### 家財の移動

- 浸水の危険が高い場合、家財道具などを2階などの高くて安全な場所に可能なかぎり移動させておく



## ■風水害後の対策

### 断線の確認

- 断線(切れた電線)がないか確認する
- 断線を発見したら電力会社や電話会社等に通報する
- 切れた電線には近づかない



### 危険物の確認・除去

- ガスや石油などの漏れ出し、プロパンガスボンベの異常がないか確認する
- 危険を発見したら周囲の人とガス会社、消防署に通報する



### 落下物の確認

- 屋根瓦やアンテナなどが破損していないか確認する
- 落下の危険がある場合は、除去・補修する



### 浄化槽の確認

- 断線がないか確認する
- 蓋が外れていないか、薬剤筒が倒れていないか確認する
- ポンプやフロア(送風機)、浄化槽上部のコンクリートに破損がないか確認する



### 都市型水害とは

都市部では、地表面がアスファルトやコンクリートに覆われおり、雨水が地中にしみ込みにくくなっています。局所的な集中豪雨によって下水道や河川の水量が急激に増すと、排水処理能力を超えた雨水が低い場所に集まり、短期間のうちに道路や住宅が浸水する事態が生じます。

近くに川がなくても、浸水への注意が必要です。また、道路に溜まった雨水を流すために、マンホールや側溝の蓋を開けることは非常に危険です。絶対に止めましょう。



## ■土砂災害について

土砂災害には、土石流、急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）、地滑り、の3つがあり、長雨や大雨、地震等によって発生します。市内では2か所が急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）による土砂災害（特別）警戒区域に指定されています。

### 避難情報の発令

土砂災害発生の恐れが高まると、埼玉県と熊谷地方気象台が共同で土砂災害警戒情報を発表します。この発表を判断材料のひとつとして、市は避難情報を発令します。

### 坂戸市内の土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

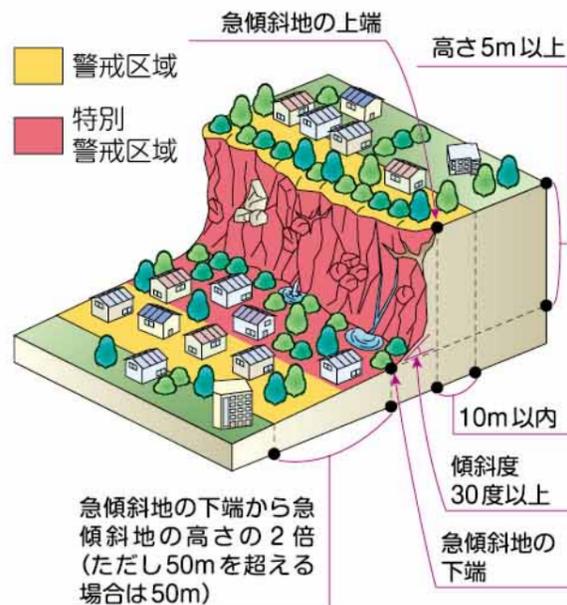
指定地域…多和目の一部  
西坂戸三丁目の一部

前兆を発見したら、早めに避難しましょう

避難場所…西坂戸自治会館、城山公民館、城山学園  
避難所……城山公民館、城山学園

## 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）の仕組み

がけ崩れは、地中にしみ込んだ水分によって土の抵抗力が弱まり、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象です。がけ崩れは突発的に発生することが多く、逃げ遅れた場合に死者が出る割合が高くなるので、早めの立ち退き避難が重要です。



### 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

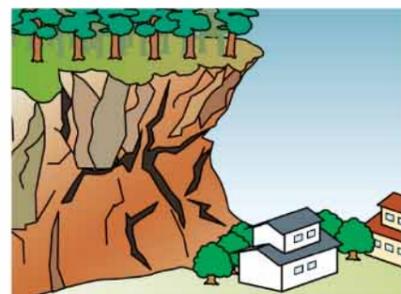
土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域です。

### 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

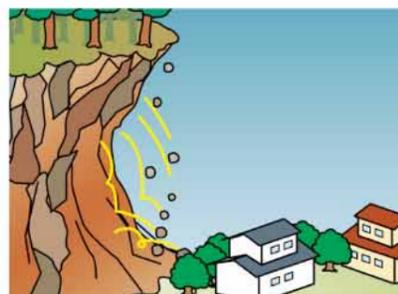
土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じる恐れがあると認められる区域です。

## 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）の前兆現象

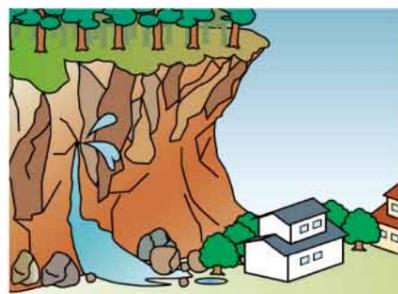
がけ崩れの前兆を発見した場合、すぐに避難し、市役所や区・自治会、自主防災組織等に連絡しましょう。



- 斜面にはらみ（膨らみ）が見られる
- 斜面に亀裂ができる



- 斜面から小石がパラパラと落ち出す
- 斜面から異常な音、山鳴り、地鳴りが聞こえる



- 普段澄んでいる湧き水が濁る
- 急傾斜地に水の噴き出しが見られる
- 湧き水の急激な増加や減少、枯渇が認められる

## ■竜巻について

### 竜巻の特徴

- 積乱雲に伴う強い上昇気流により発生する激しい渦巻き
- 漏斗（ろうと）状や柱状の雲を伴う
- 被害域は幅が数十m～数百m、長さは数kmの範囲に集中
- 発生する時間や場所を特定することが難しい



※突風の種類には、「竜巻」のほかにも発達した積乱雲から発生する「ダウンバースト」「ガストフロント」のほか、地表付近で温められた空気の上昇により発生する渦巻「じん旋風」などがあります。  
※気象庁が発表する竜巻注意情報では、激しい突風をイメージしやすい「竜巻」が用いられていますが、他の突風に対する注意も含まれています。

## 積乱雲・竜巻の前兆

### 積乱雲の前兆

- 黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる
- 雷鳴が聞こえる、雷光が見える
- 急に冷たい風が吹き出す
- 大粒の雨やひょうが降り出す

### 竜巻の前兆

- 雲（積乱雲）の底から地上に伸びる漏斗状の雲がある
- 飛散物が筒状に舞い上がる
- 普段と違う「ゴー」という音がする
- 気圧の変化により耳に異常を感じる



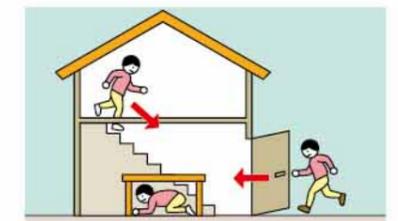
## 竜巻からの退避行動

### 屋外

- 丈夫な建物の中に駆け込む（車庫、物置、プレハブは危険）
- 頑丈な構造物の物陰に入り、身を小さくする

### 屋内

- 家の1階で中心部に近い窓のない部屋（トイレ等）や地下室に駆け込む
- 窓やドア、外壁から離れる



## 竜巻発生確度ナウキャスト

竜巻発生確度ナウキャストは、気象庁が気象ドップラーレーダーなどから「竜巻が今にも発生する（または発生している）可能性の程度」を推定し、1時間後までの予測を発表するサービスです。屋外で活動する際などに活用できます。

竜巻発生確度ナウキャストの詳しい説明や最新の情報は気象庁ホームページで確認できます。

気象庁 竜巻発生確度ナウキャスト→



## ■雪害について

坂戸市は、降雪による被害が比較的少ない地域にありますが、平成26年2月の大雪では46cmの積雪量を記録しており、事前に雪害対策を検討・準備しておく必要があります。

大雪への事前準備は、右記のような内容や風水害に準じたものになりますが、雪が止んだ後に被害や事故が発生することがあります。除雪作業等は注意して行いましょう。

### 大雪への事前準備

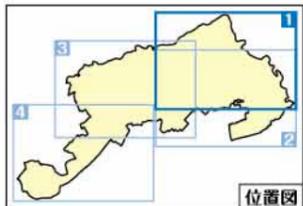
- 凍結防止剤や融雪剤を撒く（雪の降る前や降り始めが効果的）
- 車庫などは雪の重みに耐えられるように、屋根や柱を補強する
- 大型のスコップを用意する



# 水害ハザードマップ1

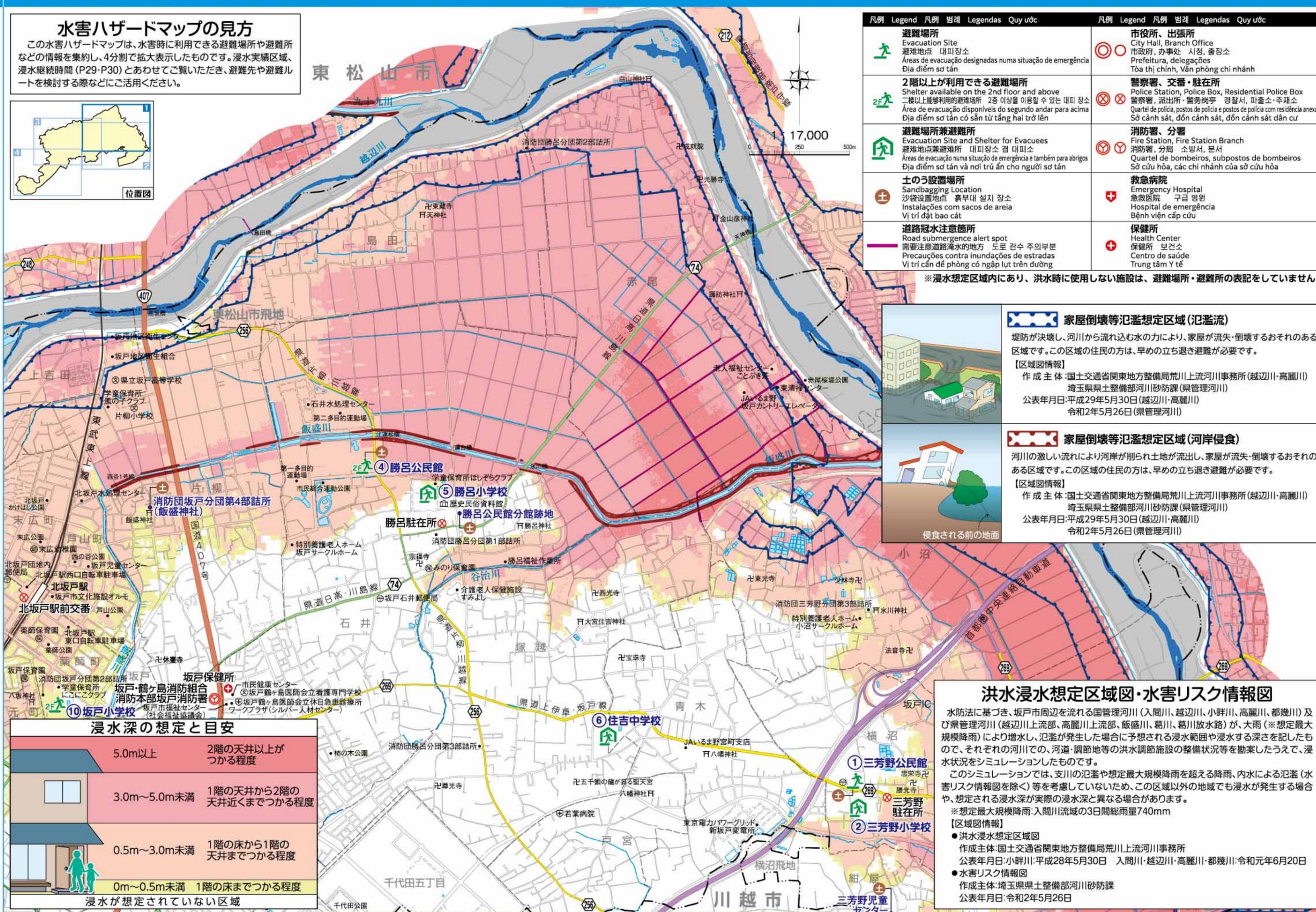
## 水害ハザードマップの見方

この水害ハザードマップは、水害時に利用できる避難場所や避難所などの情報を集約し、4分割で拡大表示したものです。浸水実績区域、浸水継続時間（P29-P30）とあわせてご覧いただき、避難先や避難ルートを検討する際などに活用ください。



位置図

東松山市



凡例 Legend	凡例	범례	Legendas	Quy ước	凡例 Legend	凡例	범례	Legendas	Quy ước
	避難場所 Evacuation Site 避難地点 대피장소 Áreas de evacuação designadas numa situação de emergência Địa điểm sơ tán		市役所、出張所 City Hall, Branch Office 市政府、办事处 시청, 출장소 Prefeitura, delegações Tòa thị chính, Văn phòng chi nhánh						
	2階以上が利用できる避難場所 Shelter available on the 2nd floor and above 二階以上が利用できる避難場所 2층 이상을 이용할 수 있는 대피장소 Área de evacuação disponíveis do segundo andar para acima Địa điểm sơ tán và nơi trú ẩn cho người sơ tán		警察署、交番・駐在所 Police Station, Police Box, Residential Police Box 警察署, 派出所・警務岗亭 경찰서, 파출소・주재소 Quartel de polícia, postos de polícia e postos de polícia com residência anexa Sở cảnh sát, đồn cảnh sát, đồn cảnh sát dân cư						
	避難場所兼避難所 Evacuation Site and Shelter for Evacuees 避難地点兼避難所 대피장소 겸 대피소 Áreas de evacuação numa situação de emergência e também para abrigos Địa điểm sơ tán và nơi trú ẩn cho người sơ tán		消防署、分署 Fire Station, Fire Station Branch 消防署, 分局 소방서, 분서 Quartel de bombeiros, subpostos de bombeiros Sở cứu hỏa, các chi nhánh của sở cứu hỏa						
	土のう設置場所 Sandbagging Location 沙袋設置地点 흙무대 설치 장소 Instalações com sacos de areia Vị trí đặt bao cát		救急病院 Emergency Hospital 急救医院 구급 병원 Hospital de emergência Bệnh viện cấp cứu						
	道路冠水注意箇所 Road submergence alert spot 需要注意道路冠水の地方 도로 관수 주의부분 Precauções contra inundações de estradas Vị trí cần để phòng có ngập lụt trên đường		保健所 Health Center 保健所 보건소 Centro de saúde Trung tâm Y tế						

※浸水想定区域内にあり、洪水時に使用しない施設は、避難場所・避難所の表記をしていません。

**家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)**

堤防が決壊し、河川から流れ込む水の力により、家屋が流失・倒壊するおそれのある区域です。この区域の住民の方は、早めの立ち退き避難が必要です。

【区域図情報】  
作成主体:国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所(越辺川・高麗川)  
埼玉県国土整備部河川砂防課(県管理河川)  
公表年月日:平成29年5月30日(越辺川・高麗川)  
令和2年5月26日(県管理河川)

**家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)**

河川の激しい流れにより河岸が削られ土地が流出し、家屋が流失・倒壊するおそれのある区域です。この区域の住民の方は、早めの立ち退き避難が必要です。

【区域図情報】  
作成主体:国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所(越辺川・高麗川)  
埼玉県国土整備部河川砂防課(県管理河川)  
公表年月日:平成29年5月30日(越辺川・高麗川)  
令和2年5月26日(県管理河川)

### 浸水深の想定と目安

5.0m以上	2階の天井以上が つかる程度
3.0m~5.0m未満	1階の天井から2階の 天井近くまでつかる程度
0.5m~3.0m未満	1階の床から1階の 天井までつかる程度
0m~0.5m未満	1階の床までつかる程度
浸水が想定されていない区域	

### 洪水浸水想定区域図・水害リスク情報図

水防法に基づき、坂戸市周辺を流れる国管理河川(入間川、越辺川、小群川、高麗川、都幾川)及び県管理河川(越辺川上流部、高麗川上流部、飯盛川、葛川、葛川放水路)が、大雨(※想定最大規模降雨)により増水し、氾濫が発生した場合に予想される浸水範囲や浸水する深さを記したもので、それぞれの河川での、河道・調節地等の洪水調節施設の整備状況等を勘案したうえで、浸水状況をシミュレーションしたものです。

このシミュレーションでは、支川の氾濫や想定最大規模降雨を超える降雨、内水による氾濫(水害リスク情報図を除く)等を考慮していないため、この区域以外の地域でも浸水が発生する場合や、想定される浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※想定最大規模降雨:入間川流域の3日間総雨量740mm

【区域図情報】

- 洪水浸水想定区域図  
作成主体:国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所  
公表年月日:小群川:平成28年5月30日 入間川・越辺川・高麗川・都幾川:令和元年6月20日
- 水害リスク情報図  
作成主体:埼玉県国土整備部河川砂防課  
公表年月日:令和2年5月26日

水害ハザードマップ  
★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

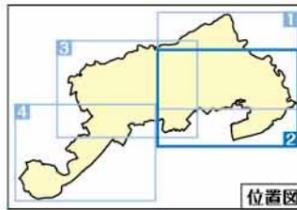
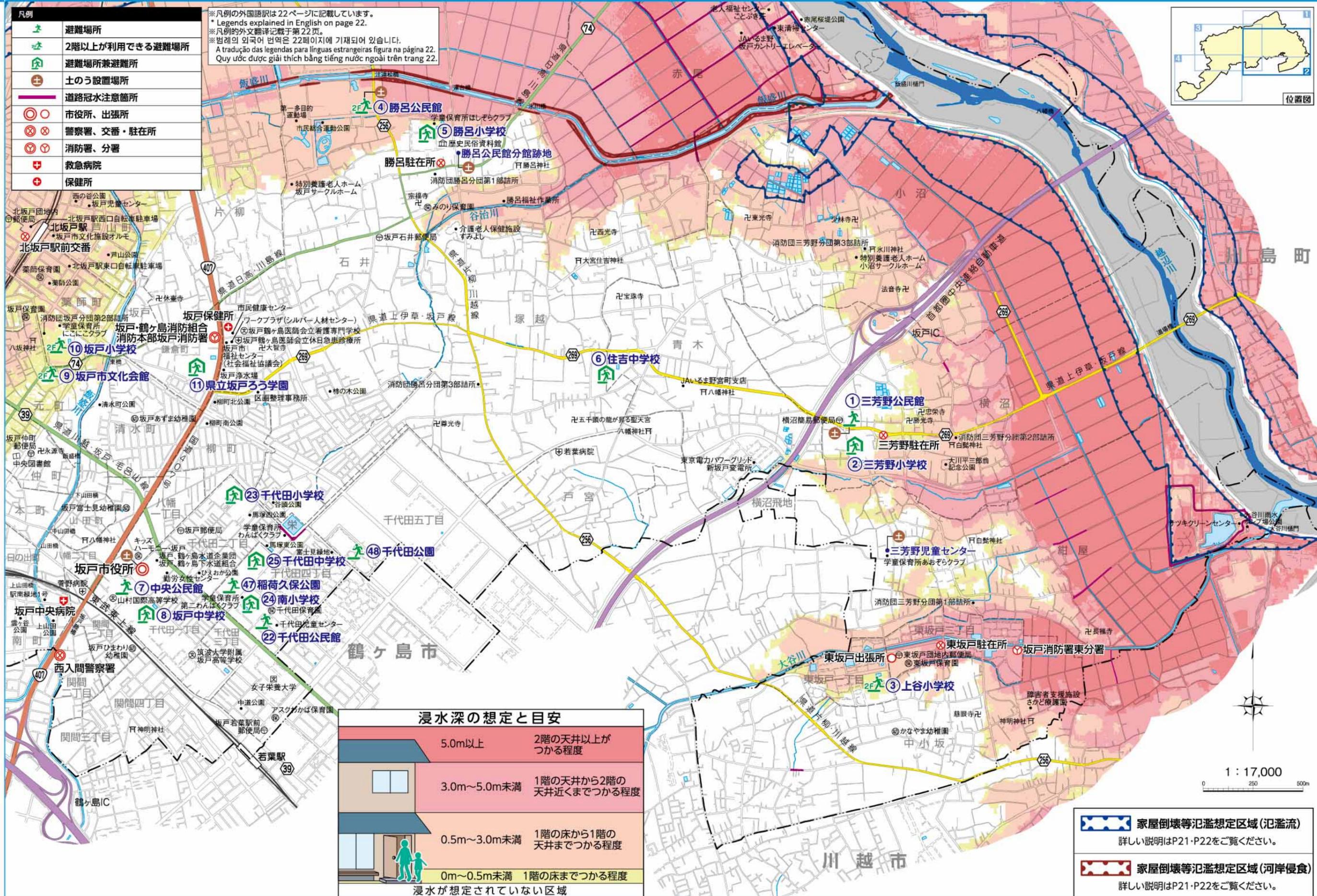
水害ハザードマップ  
★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 水害ハザードマップ2

凡例

	避難場所
	2階以上が利用できる避難場所
	避難場所兼避難所
	土のう設置場所
	道路冠水注意箇所
	市役所、出張所
	警察署、交番・駐在所
	消防署、分署
	救急病院
	保健所

※凡例の外国語訳は22ページに記載しています。  
 \* Legends explained in English on page 22.  
 ※凡例의 外文翻译记载于第22页。  
 ※ 범례의 외국어 번역은 22페이지에 기재되어 있습니다.  
 A tradução das legendas para línguas estrangeiras figura na página 22.  
 Quy ước được giải thích bằng tiếng nước ngoài trên trang 22.



### 浸水深の想定と目安

	5.0m以上	2階の天井以上が つかう程度
	3.0m~5.0m未満	1階の天井から2階の 天井近くまでつかう程度
	0.5m~3.0m未満	1階の床から1階の 天井までつかう程度
	0m~0.5m未満	1階の床までつかう程度

浸水が想定されていない区域

	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
詳しい説明はP21・P22をご覧ください。	
	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
詳しい説明はP21・P22をご覧ください。	

水害ハザードマップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

水害ハザードマップ

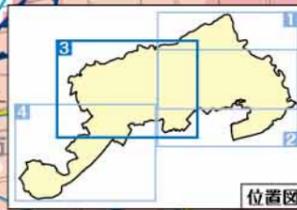
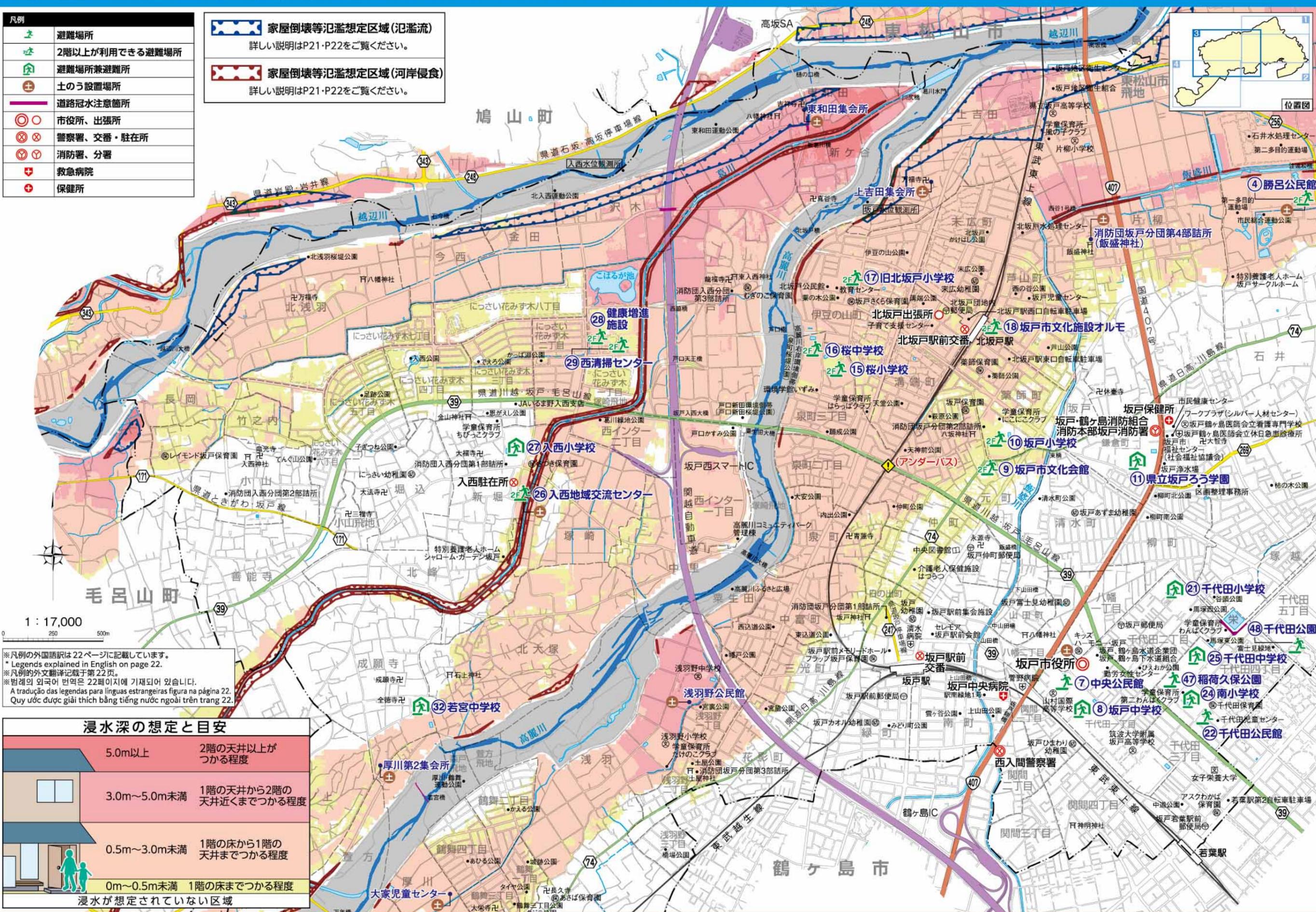
★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 水害ハザードマップ3

凡例

	避難場所
	2階以上が利用できる避難場所
	避難場所兼避難所
	土のう設置場所
	道路冠水注意箇所
	市役所、出張所
	警察署、交番・駐在所
	消防署、分署
	救急病院
	保健所

	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流) 詳しい説明はP21・P22をご覧ください。
	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食) 詳しい説明はP21・P22をご覧ください。



1 : 17,000

※凡例の外国語訳は22ページに記載しています。  
 \* Legends explained in English on page 22.  
 ※凡例の外文翻译记载于第22页。  
 ※범례의 외국어 번역은 22페이지에 기재되어 있습니다.  
 A tradução das legendas para línguas estrangeiras figura na página 22.  
 Quy ước được giải thích bằng tiếng nước ngoài trên trang 22.

### 浸水深の想定と目安

5.0m以上	2階の天井以上が つかる程度
3.0m~5.0m未満	1階の天井から2階の 天井近くまでつかる程度
0.5m~3.0m未満	1階の床から1階の 天井までつかる程度
0m~0.5m未満	1階の床までつかる程度
浸水が想定されていない区域	

水害ハザードマップ  
★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

水害ハザードマップ  
★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 水害ハザードマップ4・土砂災害ハザードマップ

### 浸水深の想定と目安

5.0m以上	2階の天井以上が つかれる程度
3.0m~5.0m未満	1階の天井から2階の 天井近くまでつかれる程度
0.5m~3.0m未満	1階の床から1階の 天井までつかれる程度
0m~0.5m未満	1階の床までつかれる程度

浸水が想定されていない区域

	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流) 詳しい説明はP21・P22をご覧ください。
	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食) 詳しい説明はP21・P22をご覧ください。



### 凡例

	避難場所
	2階以上が利用できる避難場所
	避難場所兼避難所
	土のう設置場所
	道路冠水注意箇所
	市役所、出張所
	警察署、交番、駐在所
	消防署、分署
	救急病院
	保健所

※凡例の外国語訳は22ページに記載しています。  
 \* Legends explained in English on page 22.  
 ※凡例的外文翻译记载于第22页。  
 ※ 범례의 외국어 번역은 22페이지에 기재되어 있습니다.  
 A tradução das legendas para línguas estrangeiras figura na página 22.  
 Quy ước được giải thích bằng tiếng nước ngoài trên trang 22.

凡例	Legend	凡例	범례	Legendas	Quy ước
	土砂災害警戒区域 Sediment Disaster Prone Area 沙土災害警戒区域 토사 재해 경계 구역 Areas sob vigilância devido à possibilidade de deslizamentos Khu vực dễ xảy ra thảm họa trượt tích		土砂災害特別警戒区域 Sediment Disaster Special Prone Area 沙土災害特別警戒区域 토사 재해 특별 경계 구역 Areas especiais sob vigilância devido à possibilidade de deslizamentos Khu vực cảnh báo đặc biệt về thảm họa trượt tích		



### 土砂災害ハザードマップについて

この土砂災害ハザードマップは、土佐災害防止法に基づき実施した基礎調査により、土砂災害警戒区域(イエローゾーン)及び土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)に指定された箇所を掲載しており、坂戸市では2箇所が指定されています。

【区域図情報】  
 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域  
 指定主体: 埼玉県  
 指定年月日: 平成26年3月28日

水害・土砂災害  
ハザードマップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

水害・土砂災害  
ハザードマップ

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

# 水害ハザードマップ(浸水実績区域、浸水継続時間)

## 浸水継続時間とは?

水防法に基づき、坂戸市周辺を流れる国管理河川(入間川、越辺川、小群川、高麗川、都幾川)及び県管理河川(越辺川上流部、高麗川上流部、飯盛川、葛川、葛川放水路)で浸水が発生した場合、どのくらいの時間その浸水が継続するかをシミュレーションしたもので、浸水深が50cmに達してから50cmを下回るまでの時間の最大値を掲載しています。

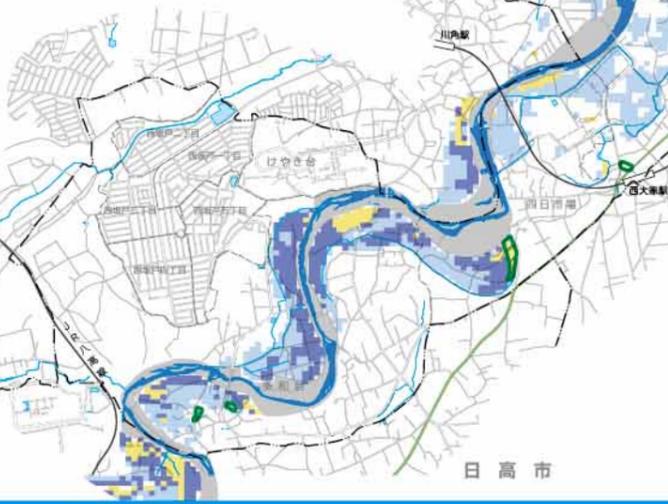
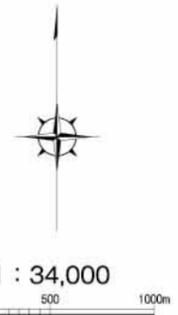
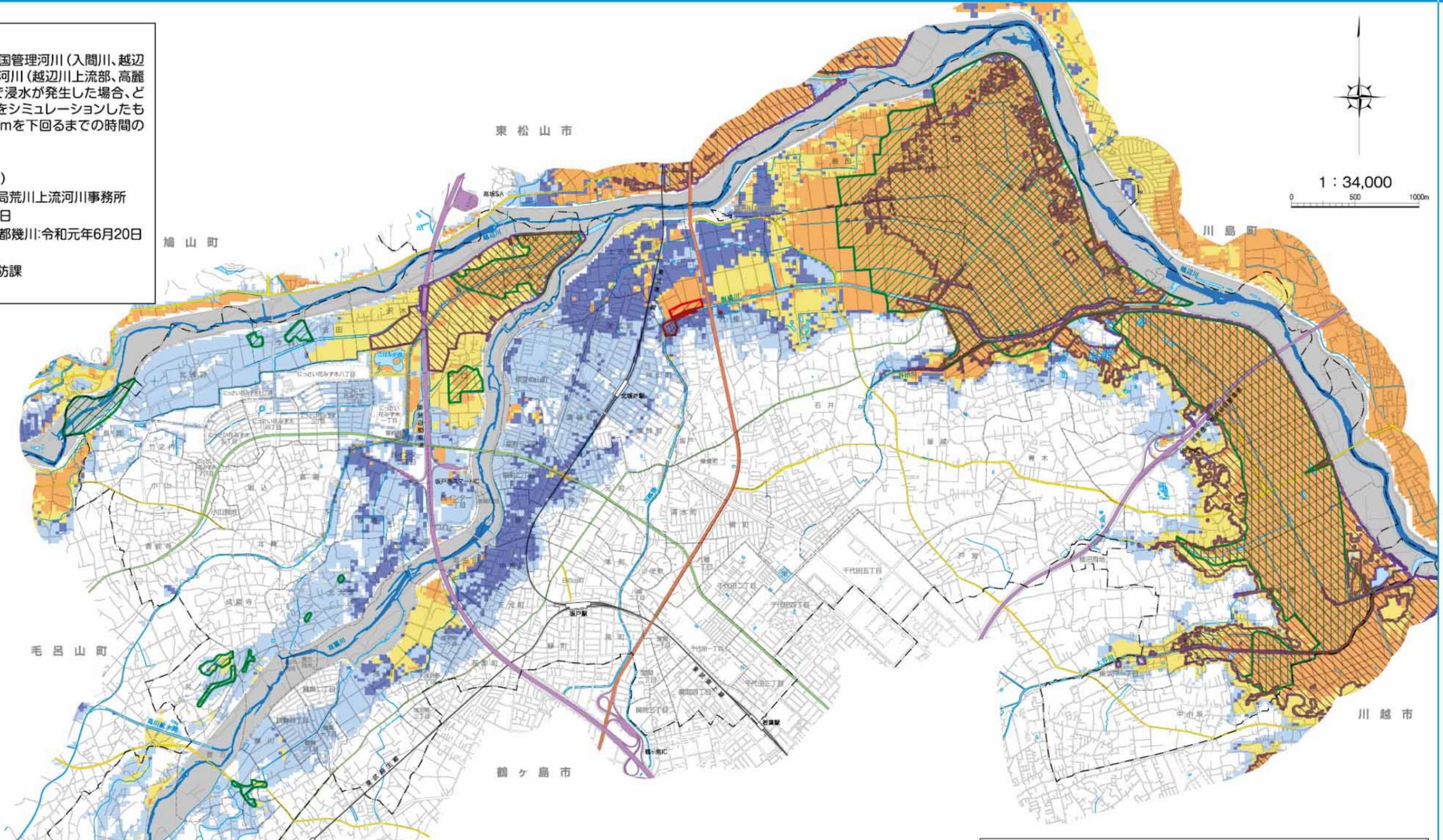
### 【区域図情報】

#### ●洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

作成主体:国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所  
公表年月日:小群川:平成28年5月30日  
入間川・越辺川・高麗川・都幾川:令和元年6月20日

#### ●水害リスク情報図(浸水継続時間)

作成主体:埼玉県県土整備部河川砂防課  
公表年月日:令和2年5月26日



浸水継続時間	Inundation duration	浸水持续时间
침수 계속 시간	Duração da inundação	Thời gian ngập lụt
~12時間 Up to 12 hours ~12小时 ~12시간 até 12 horas ~ 12 tiếng	24~72時間(3日) 24~72 hours (3 days) 24~72小时(3天) 24~72시간(3일) de 24 a 72hrs (3dias) 24 đến 72 tiếng (3 ngày)	72~168時間(1週間) 72~168 hours (1 week) 72~168小时(1星期) 72~168시간(1주일) de 72 a 168hrs (1 semana) 72 đến 168 tiếng (1 tuần)
12~24時間(1日) 12-24 hours (1 day) 12~24小时(1天) 12~24시간(1일) de 12 a 24hrs (1 dia) 12 đến 24 tiếng (1 ngày)		

凡例 Legend	범례 Legendas	Quy ước
	洪水・内水浸水実績区域(令和元年台風第19号) Inundation damage by the 2019 Typhoon Hagibis (estimated) 令和元年(2019年) 东日本台風造成的浸水被害(推定) 2019년 동일본태풍에 의한 침수피해(추정) Danos de inundação causados por tufão no leste do Japão no primeiro ano de Reiwa (presumido) Thiệt hại do ngập lụt từ bão ở miền đông Nhật Bản trong năm 2019 (ước tính)	
	内水浸水実績区域(平成28年8月台風第9号) Area with Inside Water Inundation History (Aug. 2016 / Typhoon #9) 雨水浸水実績区域(平成28年8月台風9号) 내수침수 실적 구역(2016년 8월 태풍 9호) Áreas anteriormente inundadas devido a excesso de água no interior do dique (Tufão No. 9 em agosto de 2016) Khu vực từng bị ngập nước phía trong đê (Tháng 8 năm 2016, Bão nhiệt đới số 9)	
	内水浸水実績区域(平成11年8月集中豪雨) Area with Inside Water Inundation History (Aug. 1999 / torrential rain) 雨水浸水実績区域(平成11年8月集中豪雨) 내수침수 실적 구역(1999년 8월 집중호우) Áreas anteriormente inundadas devido a excesso de água no interior do dique (Chuva torrencial em agosto de 1999) Khu vực từng bị ngập nước phía trong đê (Tháng 8 năm 1999, mưa mạnh)	

## 浸水実績区域とは?

坂戸市で過去に大きな被害があった以下の災害による浸水の範囲を掲載しています。

### 【平成11年8月 集中豪雨(内水)】

熱帯低気圧がもたらした大雨により、「本川」の水位が「支川」の水位を超えたことによるバックウォーター現象が発生するなどしたことから、市内に大規模な内水被害をもたらしました。

### 【平成28年8月 台風第9号(内水)】

8月22日に襲来した台風第9号は、短時間の大雨により、飯盛川の水位が急激に上昇し、溢れたことで、片柳地内において内水被害をもたらしました。浸水区域は、当時の現地調査記録をもとに記載していますが、実際の浸水区域と異なる可能性があります。

### 【令和元年10月 台風第19号(洪水・内水)】

気象庁が「令和元年東日本台風」と名称を定めたこの台風は、大雨により越辺川右岸堤防(川越市平塚新田地先)が決壊し、大規模な洪水被害が発生したほか、飯盛川や葛川が溢れたことなどによる大規模な内水被害ももたらしました。

浸水区域は、国土地理院作成「令和元年台風19号に伴う大雨による浸水推定図」及び国土交通省荒川上流河川事務所実施の浸水痕跡調査をもとに記載したものです。実際の浸水区域とは異なる可能性があります。

水害ハザードマップ

★前回発行した防災マップから、新たに追加した内容です。

水害ハザードマップ

★前回発行した防災マップから、新たに追加した内容です。

# 地震について

水害は、発生する日時などをある程度予測できますが、地震は突然襲いかかってきます。いざというときに落ち着いて行動できるよう、地震対策にもしっかりと取り組んでおきましょう。

## ■ 坂戸市の地震被害想定

埼玉県は、平成24年・25年度に「埼玉県地震被害想定調査」を行い、この調査において坂戸市に最大の被害をもたらすと想定される地震は「関東平野北西縁断層帯地震（破壊

開始点北）」とされました。この想定による坂戸市の震度は大半が震度6弱～6強ですが、一部地域では震度7となっています。

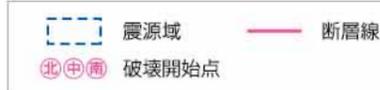
### 坂戸市の主な被害予測結果【関東平野北西縁断層帯地震（破壊開始点北の場合）】

● 震度	大半が震度6弱、6強 一部震度7	● 死者数	37人(夏の正午・風速8m/s) 68人(冬の午前5時・風速8m/s)
● 液状化可能性(面積率)	やや高い12%・高い11%	● 負傷者数	506人(夏の正午・風速8m/s) 701人(冬の午前5時・風速8m/s) 511人(冬の午後6時・風速8m/s)
● 全壊棟数(揺れ+液状化)	1,029棟		
● 半壊棟数(揺れ+液状化)	3,325棟		
● 焼失棟数	77棟(冬の午後6時・風速8m/s)		

## 埼玉県地震被害想定調査における想定地震

「埼玉県地震被害想定調査」は、首都直下地震に係る最新の科学的知見や埼玉県における過去の被害地震を踏まえたものです。

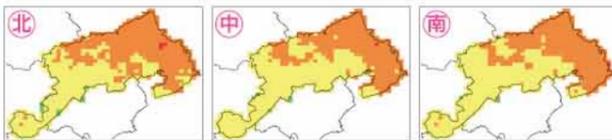
3つの海溝型地震と2つの活断層型地震を想定地震とし、地震に関する項目、それによる各種の災害、被害、影響などを予測しました。なお、活断層型地震は、地震による破壊開始位置の設定によって震度分布が大きく異なるため、複数のパターンが設定されています。



### 活断層型地震

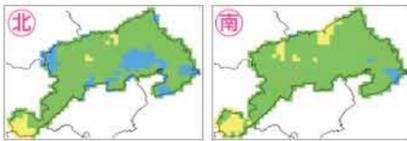
#### 関東平野北西縁断層帯地震

- マグニチュード8.1 坂戸市の最大震度：北7・中7・南7
- 深谷断層と綾瀬川断層を一体の断層帯として想定
- 今後30年以内の地震発生確率：0.008%以下



#### 立川断層帯地震

- マグニチュード7.4 坂戸市の最大震度：北6弱・南6弱
- 最新の知見に基づく震源条件により検証
- 今後30年以内の地震発生確率：2%以下



### 海溝型地震

#### 東京湾北部地震

- マグニチュード7.3 坂戸市の最大震度：5強
- フィリピン海プレート上面の震源深さに関する最新の知見を反映
- 今後30年以内に南関東地域でM7級の地震が発生する確率：70%



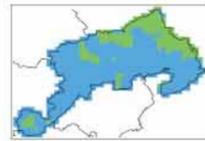
#### 茨城県南部地震

- マグニチュード7.3 坂戸市の最大震度：5強
- フィリピン海プレート上面の震源深さに関する最新の知見を反映
- 今後30年以内に南関東地域でM7級の地震が発生する確率：70%



#### 元禄型関東地震

- マグニチュード8.2 坂戸市の最大震度：5強
- 首都圏に大きな被害をもたらしたとされる元禄地震（関東大震災）を想定
- 今後30年以内の地震発生確率：ほぼ0%



## ■ 地震発生時の避難行動

緊急地震速報を受信!

**地震発生!**

### 一斉安全確保（シェイクアウト）



#### 地震の揺れから身を守る「安全行動①-②-③」

- ① まず低く… 強い揺れで自分が倒れる前に体勢を低くして地面に近づく
- ② 頭を守り… 固定された机やテーブルの下に入って（なければ腕や荷物で）頭を守る
- ③ 動かない… 揺れが止まるまで動かず、じっとしている。慌てて外に出ない

揺れがおさまったら

#### 状況を確認する&余震に備える

- ① 火元を確認する（火を消す）
- ② 家族の安全を確認する
- ③ 靴や厚手のスリッパを履く
- ④ 漏電・ガス漏れに注意する
- ⑤ 出口を確認する（扉や窓を開ける）
- ⑥ 正しい情報を入手する
- ⑦ 近所の状態、近所の人の安否を確認する
- ⑧ 動ける余裕があれば、救出、救助、消火活動等に参加する



#### 危険がある場合は避難する

#### 避難場所（緊急的に逃げ込む場所）

P4の避難場所のほか、区・自治会や自主防災組織が任意で選定している公園、緑地、集会所、寺社など

わが家の地震時の避難場所は \_\_\_\_\_

自宅に被害がない

自宅に被害がある  
自宅の近くが危険

要配慮者の避難所

自宅に戻る

#### 避難所（避難生活を送る施設）など

P4の避難所（必要に応じて市が開設）のほか、安全が確認された親戚宅など（事前に相談しておく）

わが家の地震時の避難所は \_\_\_\_\_

#### 福祉避難所

P4の福祉避難所で、避難所の開設後必要に応じて二次的に開設

### 場所に応じた命を守る行動

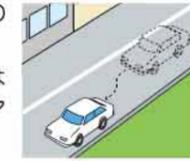
#### エレベーターの中

- 各階のボタンをすべて押し、停止した階で降りる
- 閉じ込められたら、非常ボタンを押し続けて助けを求め



#### 車の運転中

- 徐々に減速して道路の左側に停車
- 避難するときはキーは車に置いていく。ドアロックもしない



#### 繁華街にいる時

- 近年のビルや地下街は耐震性が高い。慌てて外に出ない
- 館内放送や係員の指示に従う

### 緊急地震速報

緊急地震速報は、気象庁が地震の発生直後に各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報です。地震波を2点以上の地震観測点で観測し、最大震度が5弱以上と予想された場合に、震度4以上の揺れが予想される地域に発表されます。

緊急地震速報が発表されると、テレビやラジオ、携帯電話会社の緊急速報メール（au、ソフトバンク、楽天モバイル）・エリアメール（NTTドコモ）等で、報知音とともに伝えられます。このほか、防災行政無線でも緊急地震速報が流れる場合があります。

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

地震

## ■地震への事前準備 ～屋内・屋外～

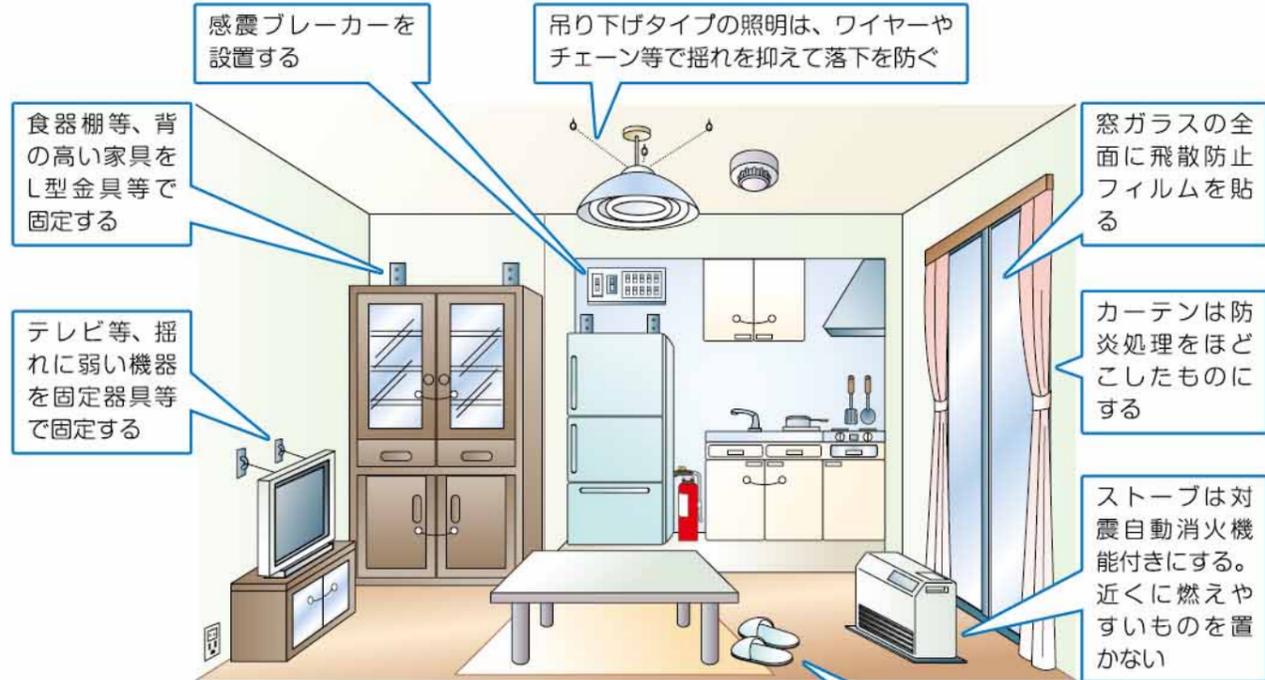
地震はいつ発生するのか分かりません。大地震が起こると、自分たちや周囲の人びとに危害が及ぶ可能性が高くなります。日頃から建物内外の点検を行い、安全性を確認しておきましょう。

### 屋外の備え・点検箇所

- アンテナの固定を確認
- 破損・腐食の確認(屋根、壁、基礎、手すり、ブロック塀等)
- 物干し竿や植木鉢等が落下・転倒しないかを確認
- プロパンガスボンベの固定を確認



### 屋内の備え・点検箇所



家具は倒れたときに避難の妨げになる位置(出入口等)や寝る位置に配置しない

ガラス破片によるけが防止のため、スリッパ等を身近に用意しておく

### 感震ブレーカー

近年の大規模な地震の際に発生した火災は、電気による出火が大きな割合を占めています。

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める機器です。

感震ブレーカーの種類には、分電盤に感知機能がついて

いる分電盤タイプのほか、センサーが揺れを感知するコンセントタイプがあり、どちらのタイプにも後付けで対応できるモデルがあります。その他、ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落とす簡易タイプの感震ブレーカーもあります。

#### 分電盤タイプ(内蔵型)

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。



#### 分電盤タイプ(後付型)

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。



#### コンセントタイプ

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。



#### 簡易タイプ

ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。



## ■地震への事前準備 ～家具類の安全対策～

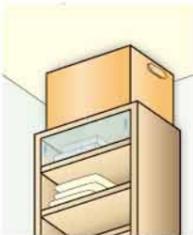
大きな地震では、家具の転倒や食器等の散乱によって、逃げ遅れたり怪我をすることがあります。賃貸住宅では、壁への穴あけ等が難しい面があるので、効果的につっぱり棒や粘着性マット等を使用しましょう。

### すぐにできる転倒防止対策

- 食器棚・本棚等では、重いものを下に、軽いものを上に収納する
- 家具の下に滑り止めマットを敷く



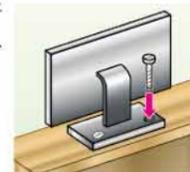
- 家具と天井の隙間に、弱粘着性のマットを挟んだダンボール箱などを詰める。天井と段ボール箱の隙間は2cm以内にする



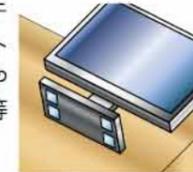
### 家具類の固定方法

#### 液晶テレビ

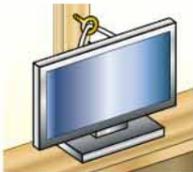
- テレビ本体とテレビ台をボルト等で固定する



- テレビ本体とテレビ台をストッパー式器具や粘着性マット等で固定する



- テレビ本体と壁や柱をロープとヒートン(金具)などを利用して連結する



#### タンス等の大型家具

- L型金具やベルト式器具等で家具と壁を固定する



- ストッパー式器具で家具を壁側に傾斜させる



- 家具と天井の間をつっぱり棒などで固定する



### その他の転倒・落下対策

- 二段重ねの家具は、連結固定器具で上下を連結する(一体化)



- 引き出しや開き戸には、飛び出し防止器具を取り付ける



- 本棚等には、落下を防ぐ抑制テープや器具を取り付けたり、すべり止めシートを敷く



### 間柱センサーの貸出制度

L字金具等を取り付ける際には間柱や胴縁にしっかりと固定する必要があります。壁の中にある間柱や胴縁といった角材をセンサーで感知し、壁を傷つけずに位置が判断できる「間柱センサー」を市では無料で貸出しています。詳しくは防災安全課までお問合せください。



- 対象** 市内在住者
- 貸出方法** 本人と確認できるもの(運転免許証、健康保険証等)を持参の上、防災安全課へ
- 貸出期間** 最長2週間

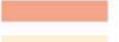
防災安全課 電話 049-283-1331 (内線219)

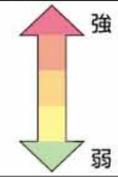
# 地震ハザードマップ(揺れやすさ)

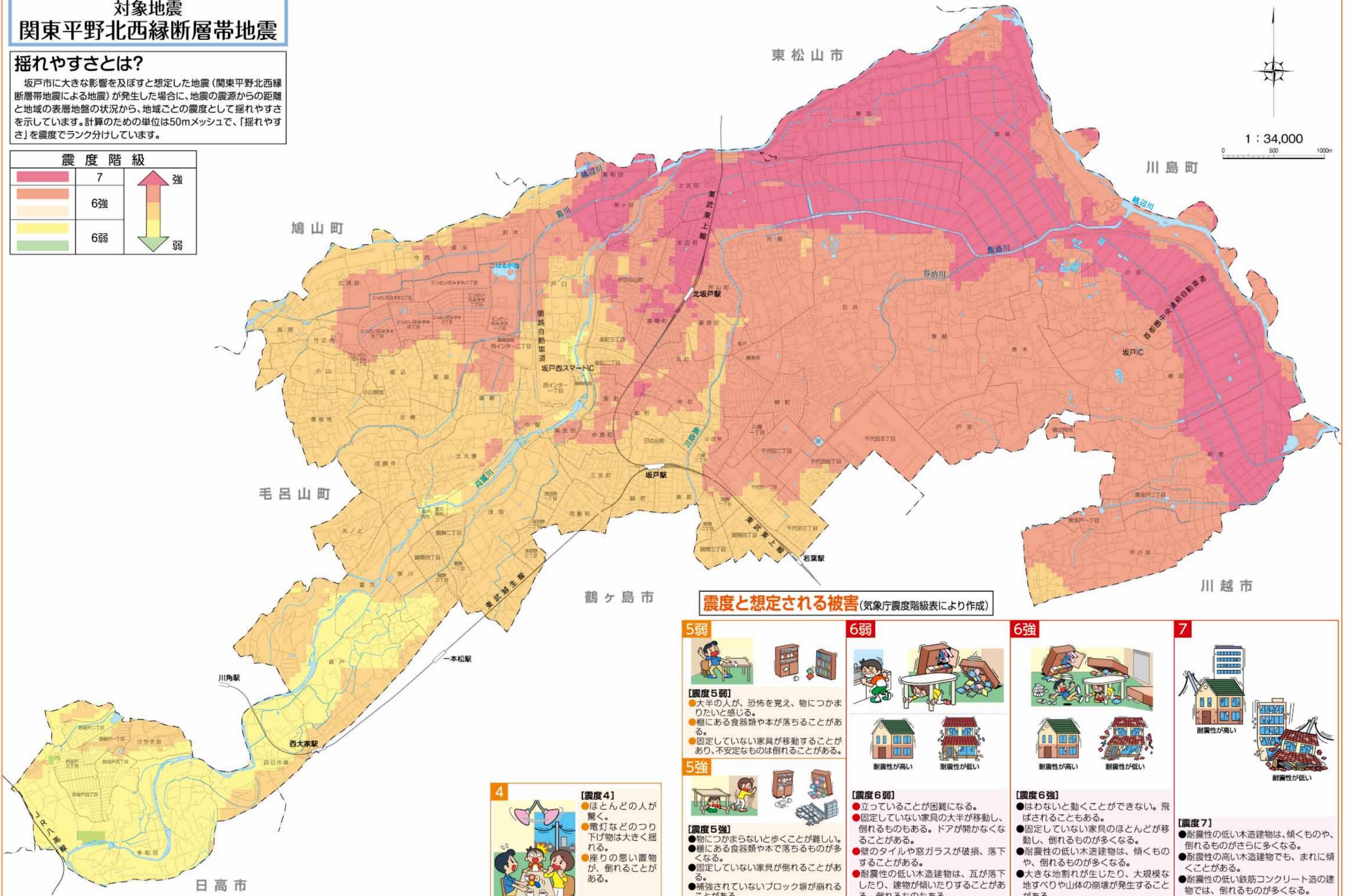
## 対象地震 関東平野北西縁断層帯地震

### 揺れやすさとは?

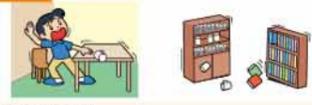
坂戸市に大きな影響を及ぼすと想定した地震(関東平野北西縁断層帯地震による地震)が発生した場合に、地震の震源からの距離と地域の表層地盤の状況から、地域ごとの震度として揺れやすさを示しています。計算のための単位は50mメッシュで、「揺れやすさ」を震度でランク分けしています。

震度階級	
	7
	6強
	6弱
	6弱





### 震度と想定される被害(気象庁震度階級表により作成)

<p><b>5弱</b></p>  <p><b>【震度5弱】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。</li> <li>●棚にある食器類や本が落ちることがある。</li> <li>●固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。</li> </ul>	<p><b>6弱</b></p>  <p><b>【震度6弱】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●立っていることが困難になる。</li> <li>●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。</li> <li>●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。</li> <li>●耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。</li> </ul>	<p><b>6強</b></p>  <p><b>【震度6強】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●はわないと動くことができない。飛ばされることもある。</li> <li>●固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。</li> <li>●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。</li> <li>●大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。</li> </ul>	<p><b>7</b></p>  <p><b>【震度7】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。</li> <li>●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。</li> <li>●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。</li> </ul>
<p><b>5強</b></p>  <p><b>【震度5強】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●物につかまらなると歩くことが難しい。</li> <li>●棚にある食器類や本が落ちることが多くなる。</li> <li>●固定していない家具が倒れることがある。</li> <li>●補強されていないブロック塀が崩れることがある。</li> </ul>			

地震ハザードマップ

地震ハザードマップ

# 地震ハザードマップ(建物倒壊危険度)

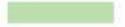
## 対象地震 関東平野北西縁断層帯地震

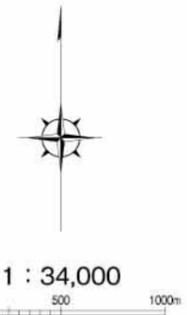
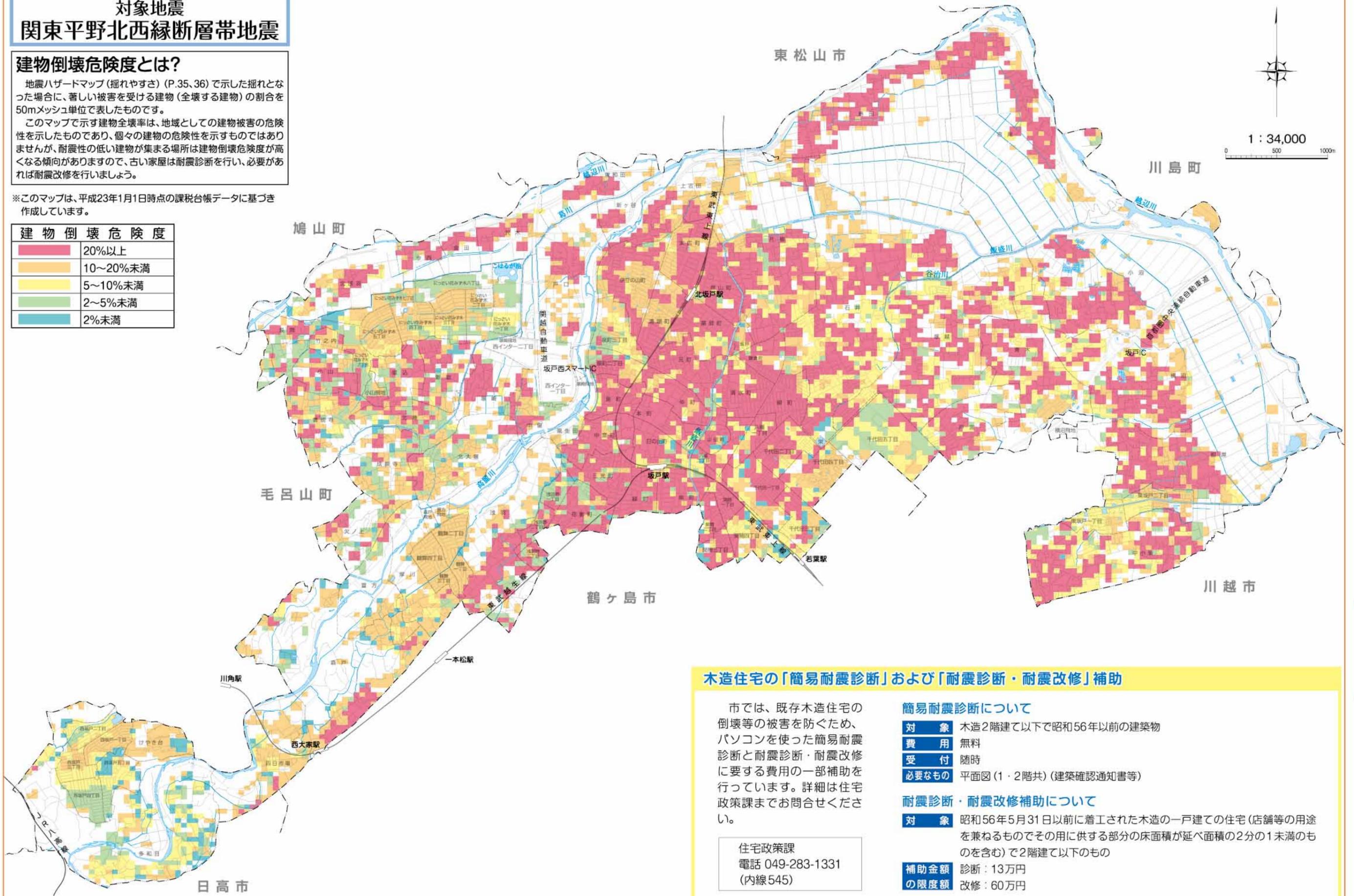
### 建物倒壊危険度とは?

地震ハザードマップ(揺れやすさ)(P.35、36)で示した揺れとなつた場合に、著しい被害を受ける建物(全壊する建物)の割合を50mメッシュ単位で示したものです。

このマップで示す建物全壊率は、地域としての建物被害の危険性を示したものであり、個々の建物の危険性を示すものではありませんが、耐震性の低い建物が集まる場所は建物倒壊危険度が高くなる傾向がありますので、古い家屋は耐震診断を行い、必要があれば耐震改修を行きましょう。

※このマップは、平成23年1月1日時点の課税台帳データに基づき作成しています。

建物倒壊危険度	
	20%以上
	10~20%未満
	5~10%未満
	2~5%未満
	2%未満



### 木造住宅の「簡易耐震診断」および「耐震診断・耐震改修」補助

市では、既存木造住宅の倒壊等の被害を防ぐため、パソコンを使った簡易耐震診断と耐震診断・耐震改修に要する費用の一部補助を行っています。詳細は住宅政策課までお問合せください。

住宅政策課  
電話 049-283-1331  
(内線545)

#### 簡易耐震診断について

対象	木造2階建て以下で昭和56年以前の建築物
費用	無料
受付	随時
必要なもの	平面図(1・2階共)(建築確認通知書等)

#### 耐震診断・耐震改修補助について

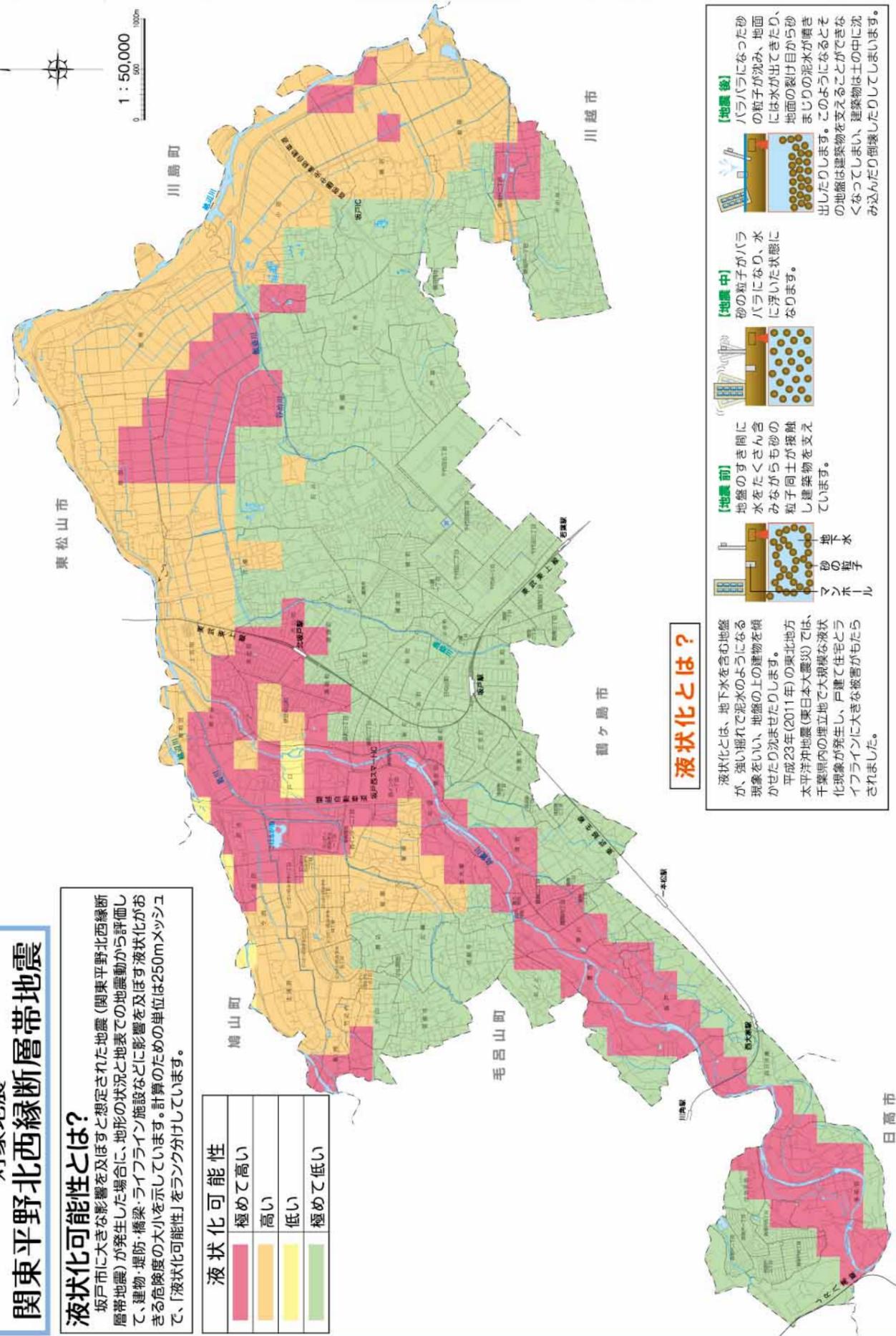
対象	昭和56年5月31日以前に着工された木造の一戸建ての住宅(店舗等の用途を兼ねるものでその用に供する部分の床面積が延べ面積の2分の1未満のものを含む)で2階建て以下のもの
補助金額の限度額	診断: 13万円 改修: 60万円

## 対象地震 関東平野北西縁断層帯地震

### 液状化可能性とは?

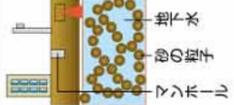
坂戸市に大きな影響を及ぼすと想定された地震(関東平野北西縁断層帯地震)が発生した場合に、地形の状況と地表での地震動から評価して、建物・堤防・橋梁・ライフライン施設などに影響を及ぼす液状化がおよむ危険度の大小を示しています。計算のための単位は250mメッシュで、「液状化可能性」をランク分けしています。

液状化可能性	
	極めて高い
	高い
	低い
	極めて低い

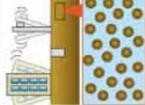


### 液状化とは?

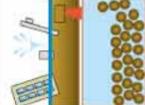
液状化とは、地下水を含む地盤が、強い揺れで泥水のようになる現象をいい、地盤の上の建物を傾かせたり沈ませたりします。平成23年(2011年)の東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)では、千葉県内の埋立地で大規模な液状化現象が発生し、戸建て住宅とラィフラインに大きな被害がもたらされました。



【地震前】地盤のすき間に水をたくさん含みながら砂の粒子同士が接触し建築物を支えています。



【地震中】砂の粒子がバラバラになり、水に浮いた状態になります。

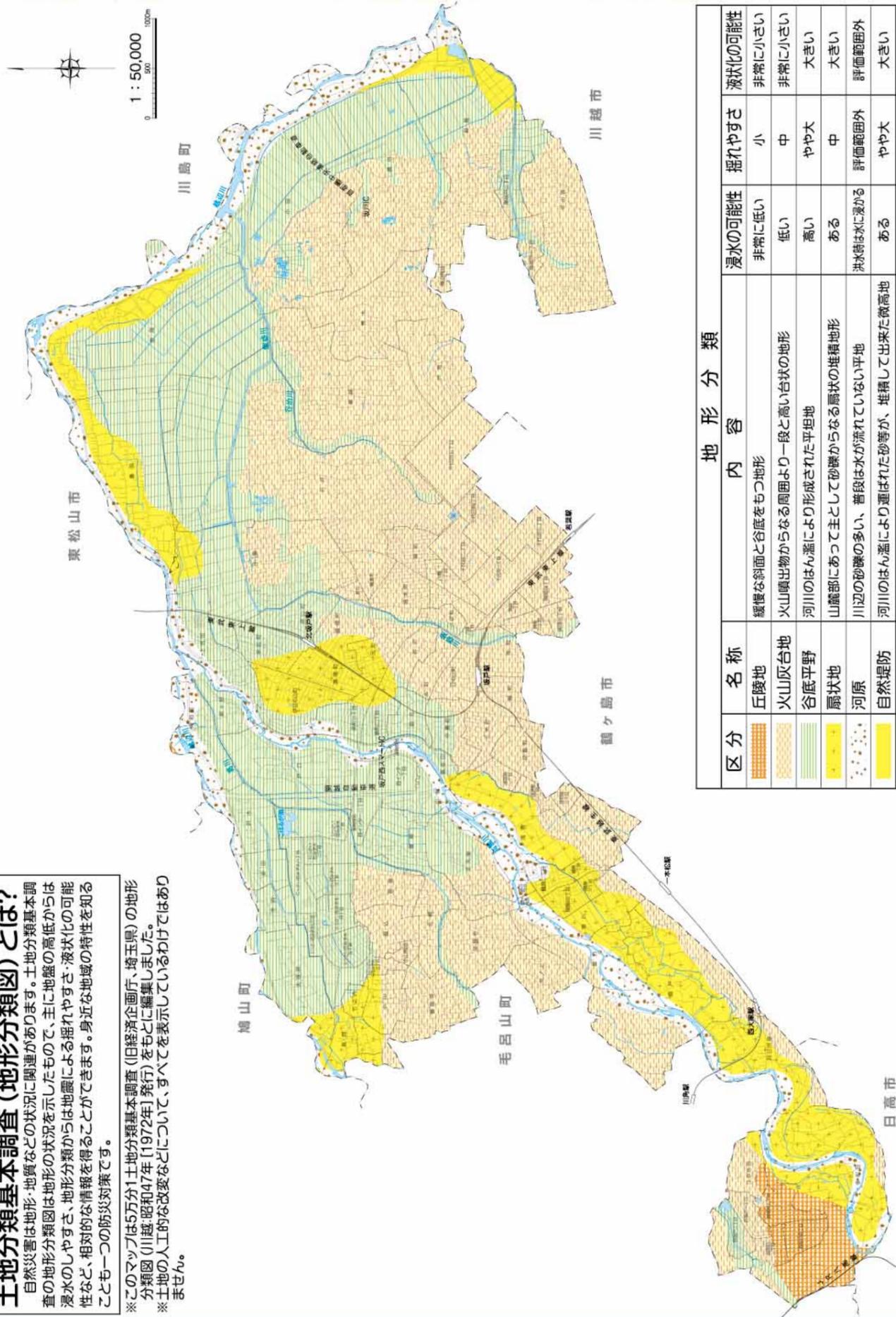


【地震後】バラバラになった砂の粒子が沈み、地面には水が出てきたり、地面の裂け目から砂まじりの泥水が噴き出したりします。このようになるとその地盤は建築物を支えることができなくなり、建物は土の中に沈み込んで倒壊したりしてしまいます。

### 土地分類基本調査(地形分類図)とは?

自然災害は地形・地質などの状況に関連があります。土地分類基本調査の地形分類図は地形の状況を示したもので、主に地盤の高低からの浸水のしやすさ、地形分類からは地震による揺れやすさ・液状化の可能性など、相対的な情報を得ることができます。身近な地域の特性を知ること一つ一つの防災対策です。

※このマップは5万分1土地分類基本調査(旧経済企画庁、埼玉県)の地形分類図(川越昭和47年[1972年]発行)をもとに編集しました。  
※土地の人工的な変更などについて、すべてを表示しているわけではありません。



### 地形分類

区分	名称	内容	浸水の可能性	揺れやすさ	液状化の可能性
	丘陵地	緩やかな斜面と谷底をもつ地形	非常に低い	小	非常に小さい
	火山灰台地	火山噴出物からなる周囲より一段と高い台状の地形	低い	中	非常に小さい
	谷底平野	河川のはん濫により形成された平坦地	高い	やや大	大きい
	扇状地	山麓部にあつて主として砂礫からなる扇状の堆積地形	ある	中	大きい
	河原	川辺の砂礫の多い、普段は水が流れていない平地	洪水時は水に浸かる	評価範囲外	評価範囲外
	自然堤防	河川のはん濫により運ばれた砂等が、堆積して出来た微高地	ある	やや大	大きい

## ■ 常時携帯品と非常用持出品 (1日分)

常時携帯品は、外出先で被災した場合に備えたグッズです。非常用持出品は、常時携帯品のほかに必要度の高いグッズです。避難時にすぐ持ち出せる分量(1日分)を、リュックサック等に詰めておきましょう。また、これらのグッズの他にも、自分や家族に欠かせないものを検討して追加しましょう。

### 常時携帯品 (外出の時に携帯するもの)

- 飲料水 (1日1人500ml)
- 持病の薬、常備薬
- 携帯食 (栄養機能食品、あめ、チョコレートなど)
- 大判のハンカチ (または手ぬぐい)
- 携帯電話・携帯電話用充電器
- 携帯トイレ
- 携帯ラジオ
- 連絡先メモ
- 現金 (公衆電話用に10円硬貨)
- 懐中電灯
- ティッシュ・ウエットティッシュ
- ホイッスル



### 非常用持出品 (避難する時に持ち出すもの)

#### 必需品・貴重品等

- 飲料水 (1日1人2L)
- 非常食 (調理が不要な保存食、缶詰等)
- 預金通帳、印鑑、証書類
- 身分証明書 (健康保険証、免許証、パスポート等)
- タオル
- 救急セット
- ティッシュ、ウエットティッシュ
- お薬手帳
- 家族の写真



#### 生活用品

- 乾電池 (予備)
- 携帯電話用充電器
- 筆記用具、メモ帳
- ガムテープ、マジック
- トイレ用ペーパー、新聞紙
- ポリ袋、レジ袋
- ヘルメット、防災すきん
- 懐中電灯 (またはヘッドライト)
- ライター (マッチ)
- 手袋 (軍手)、ローブ (10m)
- 万能ナイフ
- 使い捨てカイロ
- 雨具、簡易防寒具
- 運動靴
- 歯ブラシ



#### 感染症対策品

- マスク
- 体温計
- アルコール消毒液



#### 人に応じて必要な物

- 予備のメガネ、コンタクトレンズ
- 入れ歯、補聴器
- 生理用品
- 乳幼児用品 (哺乳瓶、粉ミルク、離乳食、紙おむつ、おしりふき、清浄綿)
- おんぶ専用紐、ベビー毛布
- ペット用品
- その他、自分に必要なもの



## マンションや高層ビルでの備え

マンションやオフィスビルなどの中～高層建築物では、災害発生時に特有の問題が生じる可能性があります。具体的には、停電によるエレベーターの停止、オートロックの開閉不能、給水ポンプや受水槽、配管の被害による上下水道の断水等が挙げられます。

マンションは耐震性が高く、発災後も在宅避難を選択する機会が多くなることが想定されますが、建物内のライフライン復旧に期間を要するケースも少なくなく、水や食料、生活必需品等を階段で運んだり、トイレのために何度も階

段を上り下りする事態に見舞われかねません。

避難生活に困窮する「高層難民」にならないためにも、自宅やオフィスには備蓄品を多めに用意しておきましょう。また、エレベーター内にも防災用品を収納する備蓄ボックスを設置しましょう。



## ■ 備蓄品 (最低3日分、できれば1週間分)

災害時に自宅が無事であれば、避難所に避難するよりも、自宅で生活する「在宅避難」が安心です。ライフラインが寸断されることも想定して、多めの備蓄をしましょう。



### 備蓄品

#### 食料品等

- 飲料水 (1日1人3L×家族分×3日分) ※推奨7日分
- 食料品 (レトルト食品、缶詰、乾物、調味料等) ※ローリングストック法で備蓄しておく
- ラップ
- カセットコンロ、予備のボンベ (ボンベ1本で約65分使用可能)
- クーラーボックス・保冷剤

#### 生活用品等

- LEDランタン (リビング・キッチン・トイレ用) LEDヘッドライト
- 口腔ケア用ウエットティッシュ
- 衣類 (季節に応じたもの)、毛布
- ブルーシート (雨漏れ防止)
- 工具類 (バール、ハンマー等)
- 常時携帯品・非常用持出品の消耗品 (乾電池、携帯トイレ含む)
- ガムテープ+油性ペン
- ポリ袋 (小・中・大)
- 新聞紙 (多用途に使える)
- 携帯トイレ



## ■ ローリングストック法による食料品備蓄

ローリングストック法は、日常の買い置き量を多めにしておき、定期的に古いものから食べて、食べた分を買い足して補充していく備蓄方法です。食べながら備えるので消費期限の短いレトルト食品等も非常食として扱え、また、被災時でも普段から食べ慣れているものを口にすることができるので、ストレスの軽減が図れます。

**平常時**

- 1か月に1～2回、ストックした分を食べる

**日頃の準備**

- 食材を多めに買い置きしておく
- 冷凍庫にもご飯やパンなどを入れておく

**被災**

**被災時 (1日目～3日目)**

- 冷蔵庫・冷凍庫にある痛みやすいものから食べる
- 停電時はクーラーボックスに保冷剤と食べ物を入れて保存する

**被災時 (4日目～7日目)**

- 缶詰、レトルト食品等、比較的保存が効くものを食べる

### 備蓄向けの食料品

- レトルト食品**  
普段から食べているものがおすすめ。多くの食品は温めなくても食べられる
- 乾麺 (ラーメン、パスタ等)**  
ゆで時間が短いものがおすすめ



- 缶詰**  
肉や魚のほかに、野菜や果物の缶詰で栄養補給
- フリーズドライ食品 (スープ等)**  
少量のお湯で温かいものが食べられる。野菜もとれる



★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

「もしも」への準備

「もしも」への準備

災害時に必要な情報を確実に入手できるよう、日頃から複数の入手方法を確認しておきましょう。

## ■ 防災情報・災害情報の入手先

ホームページには「検索サイトの検索欄に情報ページの名称を入力して検索する」または下記の「二次元バーコードを読み取る」ことでアクセスできます。

### 市からの情報 ※複数コンテンツから同時に発信します

#### 坂戸市防災アプリ

坂戸市の防災情報や地図情報を簡単に確認できます。ダウンロードは無料です。



Android

iPhone

#### Yahoo! 防災速報(自治体からの緊急情報)

設定した地域や現在の自治体が発する防災情報を配信  
**利用方法** アプリをインストール後、通知を受け取る地域として坂戸市を設定



Android

iPhone

#### さかろんメール

登録すると防災・防犯情報、防災行政無線の内容、地震情報、気象情報等を配信  
**登録方法** 右記の二次元コードを読み取るか、[touroku@mobile.city.sakado.lg.jp](mailto:touroku@mobile.city.sakado.lg.jp) に空メールを送信し、返信された登録用メールの内容に従って登録



#### 坂戸市ホームページ

避難情報や避難所の開設情報、防災行政無線の内容等、一般的な情報を掲載



#### 坂戸市役所防災安全課 twitter

最新情報や注意喚起が必要な情報、防災行政無線の内容等を発信



#### 防災行政無線の内容確認専用電話

防災行政無線の内容を、音声メッセージで公開  
 電話 049-283-5000

#### 坂戸市気象観測・河川監視システム

市で設置する温湿度計、雨量計、風向風速計、積雪計、水位計、河川監視カメラの情報を掲載  
 ※閲覧するブラウザは、Microsoft EdgeまたはGoogle Chromeを推奨します。



### 関係機関のホームページ ※最新情報が随時更新されます

#### 埼玉県 危機管理・防災・防犯等 彩の国の安心・安全

埼玉県内の避難情報や天候等の情報を掲載



#### 埼玉県 川の防災情報

埼玉県が管理する河川の水位や河川監視カメラの情報を掲載



#### 国土交通省 川の防災情報

全国の河川の水位や雨量等の情報を掲載



#### 気象庁

全国の天候や気象警報・注意報、気象データ等の情報を掲載



#### 気象庁 キキクル(危険度分布)

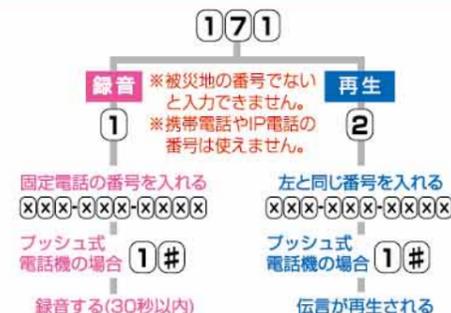
浸水害、洪水害、土砂災害それぞれの危険度の高まりを色分けして地図上に掲載



## ■ 災害時の連絡方法(災害用伝言サービス)

### 災害用伝言ダイヤル(171)

**良い点:** 固定電話だけでなく、携帯電話や公衆電話からでもかけられる。  
**注意点:** 被災地の固定電話からの利用が優先されるため、被災地外からはつながりにくいこともある。



### 災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板の体験利用期間

災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板(携帯電話、web171)は、下記の期間に体験利用できます。

- 毎月1日・15日
- 正月三日
- 防災週間(8月30日~9月5日)
- 防災とボランティア週間(1月15日~1月21日)

### 災害用伝言板(携帯電話)

**良い点:** 災害時に比較的つながりやすい。パソコンからも確認ができる。  
**注意点:** 携帯電話を使い慣れていないと戸惑う可能性も。電池が切れると使えない。



### 災害用伝言板(web171)

災害用伝言板(web171)は、インターネットを利用した安否確認伝言板です。パソコン、スマートフォン、携帯電話等、インターネット接続が可能であれば、どの端末でも利用できます。

※携帯電話・加入電話・ISDN・ひかり電話・IP電話等、全ての電話番号で登録が可能です。



## ■ 災害時の連絡方法(その他)

### 公衆電話

災害時、公衆電話は一般回線より優先的に回線が確保されます。また、災害時には被災地の公衆電話は無料で使える場合があります(国際電話は使えません)。  
**良い点:** 固定電話や携帯電話が繋がらないときの連絡手段として使用できる。  
**注意点:** 近年、公衆電話の数が減っている。災害時は利用者が殺到する。

### 携帯電話・パソコンのメール

携帯電話のメール機能やSMS(ショートメッセージサービス)、パソコン(インターネット)のEメールは、電話よりも有効な連絡方法とされています。  
**良い点:** 音声よりもデータ使用量が少なく、比較的連絡を取りやすい。  
**注意点:** 災害時にはメールが届くのが遅れる場合がある。

### SNSによる連絡

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)は、TwitterやFacebookなどのコミュニケーションサービスです。インターネット回線を使用しているため、電話よりも連絡が取りやすいとされています。  
**良い点:** 直接連絡のほか、情報の発信・収集がリアルタイムで行える。  
**注意点:** 設定によっては知人以外に内容が知られてしまう場合がある。誤報やデマを受け取る可能性もあり、情報を精査する必要がある。

### 遠隔地に連絡中継点をつくる

災害時であっても、被災地から被災地以外の場所への電話は比較的つながりやすいと考えられます。遠隔地の親戚や友人などを経由して情報交換ができるように連絡中継点を決めておきましょう。

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

「もしも」への準備

★前回発行した防災マップから内容を一部変更しています。

「もしも」への準備

# 避難生活の注意点

避難生活が続くと、さまざまな健康への影響が懸念されます。病気にかからないようにする、できるだけ健康に過ごせるようにすることが大切です。また避難所などで共同生活を送る場合には、ルールを守りましょう。

## 避難時の生活管理・健康管理

避難生活が長引くと、生活環境等の大きな変化によって体調を崩したり、持病が悪化する、病気が蔓延するといった深刻な事態に見舞われる可能性が高くなります。被災すると、食事や睡眠、トイレなど日常生活では当たり前に行えたことが、物資や設備の不足等で難しくなります。できる限りの生活管理・健康管理を行い、2次的健康被害を受けないようにしましょう。

※この内容は、平成23年3月の東日本大震災や平成28年4月の熊本地震で厚生労働省から発表された「被災地での健康を守るために」等から抜粋しました。

### 水・食品衛生

- こまめに水分・塩分を補給する(脱水症状や熱中症予防)
- ストレスやトイレの整備が間に合わない等で、水分をとる量が減りがちになるので注意する
- 給水車による汲み置きの水は、できるだけ当日に給水したものを使用する
- 飲料水はペットボトル入りのミネラルウォーターまたは煮沸水を使用する(生水は避ける)
- 食料は冷蔵所で保管する(適切な温度管理を行う)
- 消費期限の過ぎた食品は捨てる



### 生活環境

- 屋内は土足厳禁にする
- こまめに換気を行う
- ゴミは定期的に収集し、ゴミ置場を定期的に清掃する



### 病気予防・感染症予防

- マスクの着用やこまめな消毒などの感染症対策に努める
- 傷口に土がついたり、がれきや釘等でけがをした場合は傷口をよく洗い、医師の診察を受ける(破傷風予防)
- できるだけ歯磨きを行う。できなければ少量の水のできる「ぶくぶくうがい(ほほを膨らませて口の中を含んだ水を混ぜるような動き)」をする(口腔ケア)
- できるだけ休息・睡眠をとる(こころのケア)
- 不安や心配を和らげる呼吸法を実践する「6秒で大きく吐き、6秒で軽く吸う(朝・夕5分ずつ)」
- 毎日の生活の中で活発に動くようにする。「動かない生活」が続くと心身の機能が低下し「動けなくなる」ことがある(生活不活発病)



### トイレ

- 使用後は手指を流水・石けんで洗う(水がない場合はウェットティッシュを使用)
- 定期的に清掃、消毒する



## エコノミークラス症候群(深部静脈血栓症/肺塞栓症)について

長時間足を動かさずに同じ姿勢でいると、血行不良が起こり血液が固まりやすくなります(深部静脈血栓)。この血の固まりが血管を流れて肺に詰まり、肺塞栓などを誘発する恐れがあります。

### エコノミークラス症候群の予防策

- 長時間同じ姿勢でない(特に車中等での窮屈な姿勢)
- 足の運動をする(足や足の指をこまめに動かす/1時間に1度、20~30回程度のかかとの上下運動を行う)
- 歩く(3~5分程度)、軽い体操やストレッチを行う
- 適度に水分を取る(アルコールは控える)
- 時々、深呼吸をする



## 避難所での生活

避難所は、災害によって家屋が倒壊・焼失したために自宅へ帰ることができない方が発生した場合等に開設されます。避難所にはさまざまな人が集まるので、ルールを守り、お互い助け合って行動しましょう。

### 食料・物資配布

- 原則として全員に提供できるまで配布しない
- 食料・物資が不足する場合は、避難所運営本部で配布基準を決定する
- 配布は避難所に居住するグループ単位で行う
- ミルクやおむつなどは必要な人に配布する
- 在宅避難者にも配布する



### マナー・ルール

- 携帯電話の使用は屋外や定められた場所のみ可能とする(居住空間ではマナーモードにする)
- 来訪者との面会は共有空間や屋外で行う
- 体調管理に努め、体調がすぐれない場合は、すぐに避難所運営本部に報告し、指示に従う

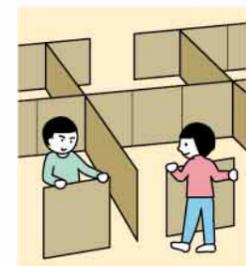


- 屋内での喫煙は厳禁とし、喫煙は定められた場所のみ可能とする
- ストープ等の火気使用は、責任者を決めて火元を管理する。裸火の使用は禁止する



### 居住空間

- 居住空間は世帯単位で区切って使用する
- プライバシーを確保する(他人がみだりに立ち入らない)
- 洗濯、清掃は各世帯が行う
- テレビやラジオの音はイヤホンで聞く



### 生活空間・共有空間

- 屋内は土足厳禁にする
- 共有部分の清掃は避難者全員が協力して行う
- ゴミは必ず分別する
- マスクの着用やこまめな消毒、定期的な換気などの感染症対策を行う



## 避難所でのペット飼育ルール

ペットは飼い主と一緒に避難する同行避難が基本となりますが、敷地内の屋外に設けられたペット専用スペースで飼育します。居住エリア(建物内)への持ち込みは禁止され、飼い主が全責任を持って管理します。災害時を想定し、首輪、ペットフード(4~5日分)、水、容器、キャリーバッグ等を用意しておきましょう。

- 指定されたペット専用スペースで、首輪とリードをつけて繋いで飼う、または檻やキャリーバッグ、ケージの中で飼う
- ペットの飼育者名簿を作成する(飼い主の住所・氏名、動物の種類・特徴などを記入)。ペットにも名札をつける
- ペットやペット専用スペースは常に清潔にする。必要に応じて掃除や消毒を行う
- 餌は決めた時間に与える。餌は飼い主が用意する
- 運動やブラッシングは屋外で行う
- ペットの排便是必ず指定された場所で行う
- 飼育が困難な場合は、ペットホテルに預けたり、動物病院や避難所の衛生班を通じて市に相談する

